平成２７年度

能美市予算のあらまし

能　美　市

目　　次

■平成27年度能美市当初予算の概要
1. はじめに ····· 1
2. 会計別予算額 ····· 2
3. 予算額の推移 ····· 3
4. 一般会計予算額
（1）歳入予算 ····· 4
（2）歳出予算（目的別） ····· 5
（3）歳出予算（性質別） ····· 6
（4）歳出予算（マトリクス） ····· 7
5. 財政状況の推移
（1）市債残高の推移 ····· 8
（2）基金現在高の推移 ····· 9
6. 資料
（1）合併特例債の充当事業 ····· 10
（2）建設計画促進基金の充当事業 ····· 10
（3）駐留軍等再編交付金の充当事業 ····· 10
（4）地域住民等緊急支援のための交付金の充当事業 ····· 10

■平成27年度主要事業一覧
1. 能美市の魅力を創造し、愛着の持てるまちづくり
【魅力づくりの推進】
[新規]合併10周年記念イベント開催事業（1,000千円） ····· 11
[新規]合併10周年記念曲制作事業（1,080千円） ····· 11
定住促進助成交付金事業（39,290千円） ····· 12
[新規]三世代同居住宅支援事業（3,150千円） ····· 12
ワーク・イン・レジデンス事業（5,000千円） ····· 13
移住・定住促進戦略事業（806千円） ····· 13
[新規]移住体験交流事業（216千円） ····· 14
[新規]移住相談員事業（389千円） ····· 14
空き家等適正管理対策事業（228千円） ····· 15
[新規]空き家活用促進事業（5,500千円） ····· 15
[拡充]能美アートde元気プロジェクト事業（28,000千円） ····· 16
[新規]観光デスティネーション事業（5,000千円） ····· 16
能美三大まつり事業（21,500千円） ····· 17
[新規]まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業（9,560千円）＊26年度3月補正予算 ····· 18
[新規]能美創生総合戦略策定調査事業（3,200千円）＊26年度3月補正予算 ····· 18

【国際交流の推進】
ロシア連邦シェレホフ市派遣・受入事業(2,855千円) ····· 19
韓国・培材中学校派遣事業(800千円) ····· 19
韓国・大徳中学校受入事業(900千円) ····· 20
【大学との連携】
[新規]先端大学生確保支援事業(600千円) ····· 21
大学連携事業(2,400千円) ····· 21

2. 歴史・文化と自然を再認識し、後世へ継承するまちづくり
【歴史・文化・伝統の継承】
能美古墳群保存整備事業(44,496千円) ····· 22
【自然環境の保全と活用】
[新規]能美広域事務組合負担金/ごみ焼却施設基幹改良工事分(42,055千円) ····· 22
【里山の保全と活用】
里山地域振興事業(3,357千円) ····· 23
【循環型社会の形成】
自然エネルギー設備設置事業(2,500千円) ····· 24
エコ活動推進事業(281千円) ····· 24
【良好な景観の形成】
[新規]白山眺望案内板整備事業(1,000千円) ····· 25

3. コミュニティを重視した快適居住のまちづくり
【居住環境の充実】
耐震改修促進事業(3,470千円) ····· 26
住宅リフォーム支援事業(2,000千円) ····· 26
公園改修整備事業(16,960千円) ····· 27
【適正な土地利用の推進】
[新規]農地耕作条件改善事業(30,100千円) ····· 28
都市計画基礎調査業務(3,750千円) ····· 28
[新規]土地利用計画検討業務(10,000千円) ····· 29
寺井地区都市再生整備計画事業(409,363千円) ····· 29
【道路の整備】
[新規]道路空洞調査事業(2,400千円) ····· 30
[新規]岩内金剛寺線道路改良事業(10,900千円) ····· 30
(仮称)能美根上インターチェンジ整備事業(228,900千円) ····· 31
出口辰口線外消雪管更新事業(113,500千円) ····· 31
浜町道林線外道路改良事業(23,600千円) ····· 32
吉原釜屋跨線橋耐震補強事業(78,000千円) ····· 32
高堂寺井線道路改良事業(148,230千円) ····· 33

[新規]吉原釜屋大浜線道路改良事業(110,500千円) …… 33
【公共交通の充実】
コミュニティバス運行事業(85,588千円) …… 34
[新規]九谷茶碗まつり誘客促進事業(3,629千円) …… 34
能美根上駅周辺活性化事業(2,000千円) …… 35
[新規]小松空港利用促進事業(5,000千円)＊26年度3月補正予算 …… 35
【防犯・交通安全の充実】
町内街灯(防犯灯)整備補助事業(6,000千円) …… 36
[新規]街灯(防犯灯)LED化促進事業(1,500千円) …… 36
高齢者運転免許証自主返納支援事業(2,435千円) …… 37
【消防・防災体制の強化】
防災センター建設事業(1,131,647千円) …… 37

4. 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり
【保健・医療・福祉の連携】
いきいき安心医療費助成事業(2,300千円) …… 38
[拡充]予防接種事業(123,590千円) …… 38
【高齢者福祉の充実】
元気高齢者報奨事業(1,692千円) …… 39
高齢者ちょこっとお助け事業(480千円) …… 39
[新規]みんなで探してメール配信事業(221千円) …… 40
緊急通報体制等整備事業(3,100円) …… 40
在宅寝たきり老人等介護慰労金支給事業(9,500千円) …… 41
【障害者福祉の充実】
障害福祉サービス・介護給付事業(365,544千円) …… 42
障害福祉サービス・訓練等給付事業(254,232千円) …… 42
障害者・児相談支援事業(21,511千円) …… 43
障害児給付事業(90,766千円) …… 43
【児童福祉の充実】
妊産婦医療費助成事業(7,320千円) …… 44
子宝支援給与金支給事業(13,000千円) …… 44
[拡充]乳幼児・児童医療費助成事業(179,760千円) …… 45
[新規]のみっ子すくすく助成券支給事業(15,000千円) …… 45
子育て世帯臨時特例給付金支給事業(32,320千円) …… 46
[新規]子育て情報サポート事業(5,583千円) …… 46
[拡充]保育園運営費(1,736,197千円) …… 47
大成保育園建設事業(782,000千円) …… 47
保育環境充実事業(14,660千円)＊26年度3月補正予算 …… 48
ひとり親家庭等福祉手当給付事業(15,000千円) …… 49

ひとり親家庭等医療費助成事業(23,300千円) …… 49
[新規]学習支援ボランティア事業(862千円) …… 50
妊産婦・乳幼児医療機関委託健診事業(47,600千円) …… 50
[新規]出産子育て応援事業(2,952千円) …… 51
【健康づくりの推進】
各種がん検診事業(69,406千円) …… 52
[拡充]健康増進対策事業(8,605千円) …… 52
【社会保障の充実】
[拡充]臨時福祉金給付金支給事業(65,300千円) …… 53
[新規]介護保険低所得者保険料軽減事業(5,000千円) …… 53
介護保険低所得利用者負担軽減事業(1,350千円) …… 54
介護用品購入助成事業(22,800千円) …… 54
生活保護事業(187,739千円) …… 55
【バリアフリーの推進】
自立支援型住宅リフォーム推進事業(10,540千円) …… 55
【地域福祉の充実】
社会福祉協議会助成事業(95,209千円) …… 56
福祉安心マップ作成事業(519千円) …… 56

5. 地域から全国へ発信する活力のあるまちづくり
【農業の振興】
[新規]のみ農げんきコミュニティ創造プロジェクト事業(400千円) …… 57
農地集積協力金事業(25,660千円) …… 57
6次産業推進事業(2,000千円) …… 58
環境保全型農業直接支援対策事業(3,000千円) …… 58
中山間地域等直接支払事業(6,132千円) …… 59
多面的機能支払事業(53,523千円) …… 59
[新規]経営安定化対策資金利子補給事業(1,000千円) …… 60
【林業の振興】
[新規]森林林業再生基盤づくり事業(370千円) …… 61
加賀の木づかい奨励事業(800千円) …… 61
【商業の振興】
[新規]地域商品券事業支援助成金(65,000千円)＊26年度3月補正予算 …… 62
【工業の振興】
経営安定支援特別対策助成金(30,000千円) …… 63
ものづくり中小企業技術開発支援事業(1,500千円) …… 63
【観光の振興】
[拡充]ウルトラなまちづくり事業(11,662千円) …… 64
[新規]加賀九谷焼展開催費(2,500千円) …… 64

[新規]北陸新幹線開業記念観光交流事業(7,100千円) ····· 65
温泉保養館クアハウス九谷運営費(38,460千円) ····· 65
プロモーション事業(6,527千円) ····· 66
観光大使登録事業(727千円) ····· 66
【九谷焼の振興】
九谷焼後継者定着化支援補助金(1,800千円) ····· 67
【労働環境の向上・支援】
中高年齢者等職業訓練奨励補助金(450千円) ····· 67
【消費生活の向上】
消費者行政活性化事業(1,576千円) ····· 68

6. 学び、考え、育む心豊かなまちづくり
【学校教育の充実】
心の教育(人間関係能力)推進事業(2,781千円) ····· 69
学校安全管理対策事業(3,132千円) ····· 69
フォローアップスクール事業(1,111千円) ····· 70
特別支援教育支援員配置事業(30,900千円) ····· 70
小学校英語活動充実事業(1,971千円) ····· 71
小学校指導書等整備事業(6,926千円) ····· 71
学校非構造部材耐震補強事業(373,440千円) ····· 72
辰口中学校講堂建設事業(480,000千円) ····· 72
[新規]学校教育支援地域本部事業(647千円) ····· 73
【生涯学習の推進】
[新規]根上学習センター記念事業(1,003千円) ····· 73
【芸術・文化の振興】
根上総合文化会館改修事業(50,091千円) ····· 74
【生涯スポーツの推進】
生涯スポーツ事業(2,546千円) ····· 75
スポーツ施設整備事業(280,326千円) ····· 75

7. 行財政改革の推進による効率的かつ健全なまちづくり
【効率的な行政運営】
政務活動費(10,800千円) ····· 76
[新規]公共施設マネジメント推進事業(9,000千円) ····· 76
【健全な財政運営】
財務諸表作成業務(1,093千円) ····· 77
滞納整理適正化事業(2,698千円) ····· 77
【行政サービスの向上】
社会保障・税番号制度システム整備事業(58,084千円) ····· 78

[新規]個人番号カード有効利用事業(25,416千円) ····· 78
【情報化社会・ユビキタス社会への対応】
議会活性化事業(3,834千円) ····· 79
統合型地理情報システム更新事業(6,540千円) ····· 79
[新規]公衆無線LAN環境整備事業(1,260千円)＊26年度3月補正予算 ····· 80

8. 市民が主役の自立型まちづくり
【協働型まちづくりの推進】
協働まちづくり推進事業(413千円) ····· 81
地域力創出支援事業(1,873千円) ····· 81
まちづくりセンター運営費(2,141千円) ····· 82
【地域コミュニティ活動の支援】
寺井地区公民館施設整備事業(39,010千円) ····· 82

9. 特別会計・企業会計編
【特別会計】
国民健康保険特別会計 ····· 83
後期高齢者医療特別会計 ····· 84
介護保険特別会計(保険事業勘定) ····· 85
介護保険特別会計(サービス事業勘定) ····· 87
温泉事業特別会計 ····· 88
農業集落排水事業特別会計 ····· 89
【企業会計】
水道事業会計 ····· 90
工業用水道事業会計 ····· 91
公共下水道事業会計 ····· 92
国民健康保険能美市立病院事業会計 ····· 93

■能美市役所各課(室)連絡先一覧 ····· 95

平成27年度能美市当初予算の概要

1.はじめに

能美市においては、平成27年2月の市制施行10周年、平成27年3月14日の北陸新幹線金沢開業などを契機として、大きく飛躍する1年となります。
普通交付税「合併算定替」の特例期間も終了し、普通交付税額も段階的に縮減していくことになりますが、創意工夫を凝らし、住みよい能美市を実感できるようなまちづくりに努めていくことが求められています。

そこで、平成27年度能美市予算は、
・北陸新幹線金沢開業後も、その効果を最大限に発揮させる
・元気で豊かなまちづくり「能美創生」を図る
・これからの10年、20年を見据え、新しい未来への礎を築く
を基本方針として予算を編成しました。

なお、平成26年度3月補正予算のうち国補正対応分については、平成27年度予算と一体的に編成しています。

平成27年度能美市予算のイメージ図（平成26年度3月補正予算のうち国補正対応分を含む）

2.会計別予算額

（単位：千円、％）

区　　分		27年度	26年度	比　　較	
				増減額	増減率
一般会計		23,450,000	23,960,000	△ 510,000	△ 2.1
特別会計		10,019,600	9,394,900	624,700	6.6
国民健康保険特別会計		5,515,000	4,870,000	645,000	13.2
後期高齢者医療特別会計		457,000	460,000	△ 3,000	△ 0.7
介護保険特別会計	保険事業	3,882,000	3,880,300	1,700	0.0
	サービス	8,300	13,100	△ 4,800	△ 36.6
温泉事業特別会計		16,100	8,600	7,500	87.2
農業集落排水事業特別会計		141,200	162,900	△ 21,700	△ 13.3
企業会計		7,949,691	8,284,307	△ 334,616	△ 4.0
水道事業会計	収益	754,600	743,000	11,600	1.6
	資本	650,800	508,400	142,400	28.0
工業用水道事業会計	収益	362,500	358,900	3,600	1.0
	資本	121,180	129,000	△ 7,820	△ 6.1
公共下水道事業会計	収益	1,684,900	1,700,300	△ 15,400	△ 0.9
	資本	1,318,100	1,283,700	34,400	2.7
市立病院事業会計	収益	2,689,700	2,687,600	2,100	0.1
	資本	367,911	873,407	△ 505,496	△ 57.9
合　　計		41,419,291	41,639,207	△ 219,916	△ 0.5

参考：26年度国補正対応分反映後（実質予算額）

（単位：千円、％）

区　　分	27年度	26年度 3月補正	計	対前年度 増 減 率
一般会計	23,450,000	118,000	23,568,000	△ 1.6

＊26年度3月補正予算のうち国補正対応分は、27年度予算と一体的に編成しています。

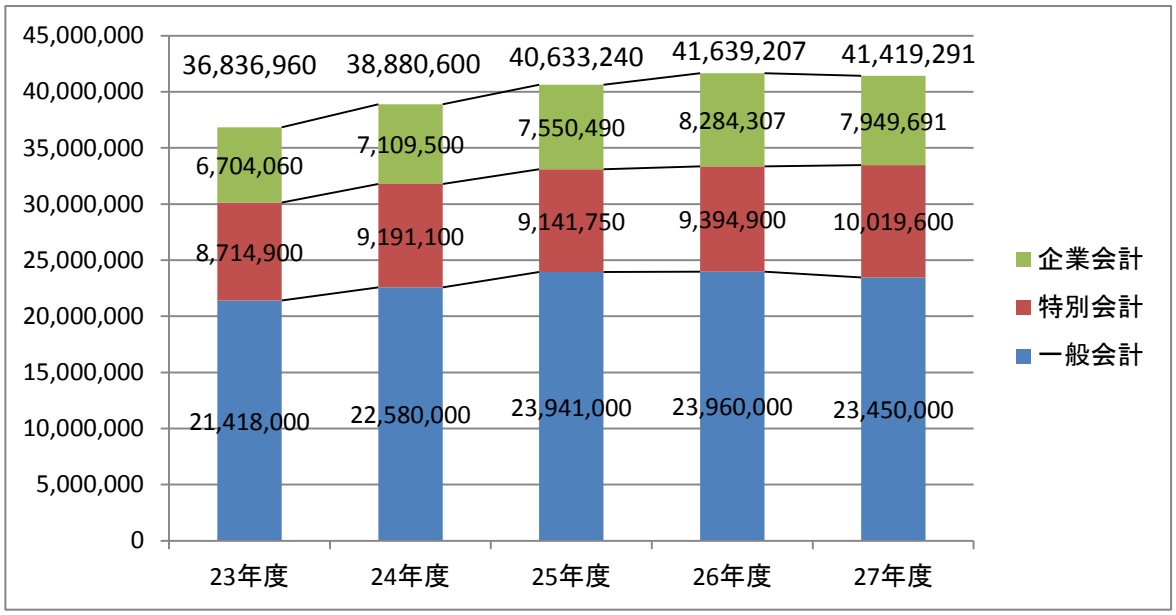
＊詳細は、本資料10ページを参照して下さい。

3.当初予算額の推移

（単位：千円）

区　分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
一般会計	21,418,000	22,580,000	23,941,000	23,960,000	23,450,000
特別会計	8,714,900	9,191,100	9,141,750	9,394,900	10,019,600
企業会計	6,704,060	7,109,500	7,550,490	8,284,307	7,949,691
合　　計	36,836,960	38,880,600	40,633,240	41,639,207	41,419,291

＊25年度は当初予算が骨格予算であったため、本格予算となる6月補正後の予算額としています。



4.一般会計予算額

(1)歳入　　（単位:千円、%）

区　　分	27年度		26年度		比　　較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市税	7,868,000	33.6	7,882,000	32.9	△ 14,000	△ 0.2
2 地方譲与税	163,000	0.7	173,000	0.7	△ 10,000	△ 5.8
3 利子割交付金	17,000	0.1	16,000	0.1	1,000	6.3
4 配当割交付金	25,000	0.1	11,000	0.0	14,000	127.3
5 株式等譲渡所得割交付金	5,000	0.0	3,000	0.0	2,000	66.7
6 地方消費税交付金	515,000	2.2	500,000	2.1	15,000	3.0
7 ゴルフ場利用税交付金	36,000	0.2	32,000	0.1	4,000	12.5
8 自動車取得税交付金	25,000	0.1	40,000	0.2	△ 15,000	△ 37.5
9 地方特例交付金	35,000	0.1	35,000	0.1	0	0.0
10 地方交付税	4,650,000	19.8	4,650,000	19.4	0	0.0
11 交通安全対策特別交付金	5,000	0.0	5,500	0.0	△ 500	△ 9.1
12 分担金及び負担金	594,232	2.5	605,728	2.5	△ 11,496	△ 1.9
13 使用料及び手数料	235,053	1.0	237,369	1.0	△ 2,316	△ 1.0
14 国庫支出金	3,125,411	13.3	3,188,644	13.3	△ 63,233	△ 2.0
15 県支出金	984,699	4.2	885,711	3.7	98,988	11.2
16 財産収入	27,906	0.1	74,777	0.3	△ 46,871	△ 62.7
17 寄附金	13,954	0.1	11,367	0.0	2,587	22.8
18 繰入金	1,086,030	4.6	958,138	4.0	127,892	13.3
19 繰越金	50,000	0.2	50,000	0.2	0	0.0
20 諸収入	243,815	1.0	302,766	1.3	△ 58,951	△ 19.5
21 市債	3,744,900	16.0	4,298,000	17.9	△ 553,100	△ 12.9
合　　計	23,450,000	100.0	23,960,000	100.0	△ 510,000	△ 2.1

＊表示単位未満を端数処理しているため、構成比が一致しないことがあります。

（単位:千円、%）

区　　分	27年度		26年度		比　　較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
自 主 財 源	10,118,990	43.2	10,122,145	42.2	△ 3,155	0.0
依 存 財 源	13,331,010	56.8	13,837,855	57.8	△ 506,845	△ 3.7
合　　計	23,450,000	100.0	23,960,000	100.0	△ 510,000	△ 2.1

◆自主財源　･･･　市が自主的に調達できる収入

市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入

◆依存財源　･･･　国や県を通じて一定の基準や割り当てにより配分される収入

地方譲与税、各種交付金、地方交付税、国庫支出金、県支出金、市債

(2)歳出(目的別)　　(単位:千円、%)

区　　分	27年度		26年度		比　　較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	229,762	1.0	227,461	0.9	2,301	1.0
2 総務費	1,838,082	7.8	1,817,768	7.6	20,314	1.1
3 民生費	8,092,658	34.5	10,434,398	43.5	△ 2,341,740	△ 22.4
4 衛生費	1,434,942	6.1	1,471,406	6.1	△ 36,464	△ 2.5
5 労働費	13,981	0.1	13,719	0.1	262	1.9
6 農林水産業費	370,284	1.6	290,513	1.2	79,771	27.5
7 商工費	482,926	2.1	565,621	2.4	△ 82,695	△ 14.6
8 土木費	2,952,620	12.6	2,706,686	11.3	245,934	9.1
9 消防費	1,803,248	7.7	675,696	2.8	1,127,552	166.9
10 教育費	2,832,297	12.1	2,247,171	9.4	585,126	26.0
11 災害復旧費	250	0.0	250	0.0	0	0.0
12 公債費	3,278,704	14.0	3,389,402	14.1	△ 110,698	△ 3.3
13 諸支出金	100,246	0.4	99,909	0.4	337	0.3
14 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合　　計	23,450,000	100.0	23,960,000	100.0	△ 510,000	△ 2.1

＊表示単位未満を端数処理しているため、構成比が一致しないことがあります。

(3)歳出(性質別)　　(単位:千円、%)

区　　分	27年度		26年度		比　　較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	9,661,806	41.2	9,550,831	39.9	110,975	1.2
1 人件費	3,011,387	12.8	2,965,788	12.4	45,599	1.5
2 扶助費	3,371,715	14.4	3,195,641	13.3	176,074	5.5
3 公債費	3,278,704	14.0	3,389,402	14.1	△ 110,698	△ 3.3
投資的経費	5,374,410	22.9	6,013,601	25.1	△ 639,191	△ 10.6
4 普通建設事業費	5,374,410	22.9	6,013,601	25.1	△ 639,191	△ 10.6
5 災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6 失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の経費	8,413,784	35.9	8,395,568	35.0	18,216	0.2
7 物件費	3,308,116	14.1	3,168,064	13.2	140,052	4.4
8 維持補修費	184,450	0.8	183,323	0.8	1,127	0.6
9 補助費等	3,701,921	15.8	3,821,885	16.0	△ 119,964	△ 3.1
10 積立金	31,218	0.1	31,293	0.1	△ 75	△ 0.2
11 投資及び出資金	500	0.0	500	0.0	0	0.0
12 貸付金	62,231	0.3	74,420	0.3	△ 12,189	△ 16.4
13 繰出金	1,105,348	4.7	1,096,083	4.6	9,265	0.8
14 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合　　計	23,450,000	100.0	23,960,000	100.0	△ 510,000	△ 2.1

＊表示単位未満を端数処理しているため、構成比が一致しないことがあります。

（4）歳出（マトリクス）　　（単位：千円、％）

第1次能美市総合計画				部局別の予算額					
基本計画	施策区分	予算額	構成比	議会事務局	総務部	市民生活部	健康福祉部	産業建設部	教育委員会
第1章 能美市の魅力を創造し、愛着のもてるまちづくり	1.魅力づくりの推進	161,994	0.69	0	0	111,464	0	50,530	0
	2.能美ブランドの創出	383	0.00	0	0	383	0	0	0
	3.能美市の情報発信・PR	3,590	0.02	0	0	3,590	0	0	0
	4.国際交流の推進	17,032	0.07	0	4,400	0	0	0	12,632
	5.大学との連携	3,350	0.01	0	0	3,350	0	0	0
	計	186,349	0.79	0	4,400	118,787	0	50,530	12,632
第2章 歴史・文化と自然を再認識し、後世へ継承するまちづくり	1.歴史・文化・伝統の継承	64,026	0.27	0	0	0	0	0	64,026
	2.自然環境の保全と活用	543,834	2.32	0	0	543,614	0	0	220
	3.里山の保全と活用	4,107	0.02	0	0	3,357	0	750	0
	4.水環境の保全と活用	12,959	0.06	0	0	0	0	12,959	0
	5.循環型社会の形成	116,277	0.50	0	0	116,277	0	0	0
	6.良好な景観の形成	20,451	0.09	0	1,414	0	0	19,037	0
	計	761,654	3.25	0	1,414	663,248	0	32,746	64,246
第3章 コミュニティを重視した快適居住のまちづくり	1.居住環境の充実	121,053	0.52	0	0	0	0	121,053	0
	2.適正な土地利用の推進	570,847	2.43	0	6,759	70	0	564,018	0
	3.道路の整備	1,253,037	5.34	0	0	0	0	1,253,037	0
	4.公共交通の充実	110,129	0.47	0	0	100,374	0	9,755	0
	5.水道の整備	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	6.下水道の整備	918,200	3.92	0	0	0	0	918,200	0
	7.浸水・排水対策の推進	22,763	0.10	0	0	0	0	22,763	0
	8.防犯・交通安全の充実	48,616	0.21	0	0	48,616	0	0	0
	9.消防・防災体制の強化	1,807,346	7.71	0	1,807,346	0	0	0	0
	計	4,851,991	20.69	0	1,814,105	149,060	0	2,888,826	0
第4章 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり	1.保健・医療・福祉の連携	671,068	2.86	0	0	0	671,068	0	0
	2.高齢者福祉の充実	107,686	0.46	0	0	0	107,686	0	0
	3.障害者福祉の充実	794,210	3.39	0	0	0	794,210	0	0
	4.児童福祉の充実	3,235,029	13.80	0	0	0	3,235,029	0	0
	5.健康づくりの推進	83,637	0.36	0	0	0	83,637	0	0
	6.社会保障の充実	1,782,616	7.60	0	0	0	1,782,616	0	0
	7.バリアフリーの推進	11,080	0.05	0	0	0	11,080	0	0
	8.地域福祉の充実	175,663	0.75	0	999	1,203	173,461	0	0
	計	6,860,989	29.26	0	999	1,203	6,858,787	0	0
第5章 地域から全国へ発信する活力のあるまちづくり	1.農業の振興	150,964	0.64	0	0	0	0	150,964	0
	2.林業の振興	27,454	0.12	0	0	0	0	27,454	0
	3.商業の振興	24,684	0.11	0	0	0	0	24,684	0
	4.工業の振興	131,716	0.56	0	10	0	0	131,706	0
	5.観光の振興	122,035	0.52	350	0	107,265	0	14,420	0
	6.起業支援・産学官連携の推進	1,872	0.01	0	0	0	0	1,872	0
	7.九谷焼の振興	63,978	0.27	0	0	0	0	63,978	0
	8.労働環境の向上・支援	9,595	0.04	0	0	0	0	9,595	0
	9.消費生活の向上	1,576	0.01	0	0	1,576	0	0	0
	計	533,874	2.28	350	10	108,841	0	424,673	0
第6章 学び、考え、育む心豊かなまちづくり	1.学校教育の充実	1,429,665	6.10	0	0	0	0	0	1,429,665
	2.青少年の健全育成	20,719	0.09	0	0	0	0	0	20,719
	3.生涯学習の推進	106,854	0.46	0	0	0	0	0	106,854
	4.芸術・文化の振興	141,321	0.60	0	0	0	0	0	141,321
	5.生涯スポーツの推進	468,118	2.00	0	0	0	0	0	468,118
	計	2,166,677	9.24	0	0	0	0	0	2,166,677
第7章 行財政改革の推進による効率的かつ健全なまちづくり	1.効率的な行政運営	112,201	0.48	17,475	89,036	5,370	0	320	0
	2.健全な財政運営	155,664	0.66	0	155,664	0	0	0	0
	3.行政サービスの向上	111,539	0.48	0	9,952	98,787	0	2,800	0
	4.情報社会・ユビキタス社会への対応	147,074	0.63	3,834	3,203	139,214	0	0	823
	計	526,478	2.25	21,309	257,855	243,371	0	3,120	823
第8章 市民が主役の自立型まちづくり	1.協働型まちづくりの推進	6,423	0.03	0	0	6,423	0	0	0
	2.地域コミュニティ活動の支援	81,532	0.35	0	26,698	0	0	0	54,834
	3.男女共同参画社会づくりの推進	642	0.00	0	0	642	0	0	0
	計	88,597	0.38	0	26,698	7,065	0	0	54,834
小　　計		15,976,609	68.13	21,659	2,105,481	1,291,575	6,858,787	3,399,895	2,299,212
その他		7,473,391	31.87	208,103	4,223,348	242,772	1,973,530	285,118	540,520
合　　計		23,450,000	100.00	229,762	6,328,829	1,534,347	8,832,317	3,685,013	2,839,732

＊マトリクス予算とは、これまでの科目別・部局別に編成している予算を、総合計画の施策体系（縦軸）と部局（横軸）に表したものです。

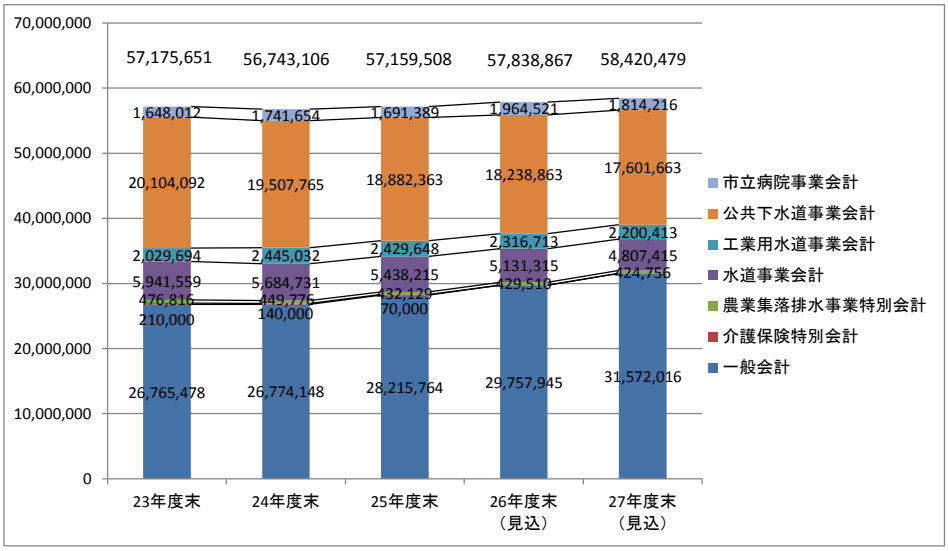
総合行政として機能するよう施策と部局を縦横のマトリクスで考え、部局横断型の施策の推進を図るものであります。

＊表示単位未満を端数処理しているため、構成比が一致しないことがあります。

5.財政状況の推移

（1）市債残高の推移　　（単位：千円）

区　　分	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末（見込）	27年度末（見込）
一般会計	26,765,478	26,774,148	28,215,764	29,757,945	31,572,016
介護保険特別会計	210,000	140,000	70,000	0	0
農業集落排水事業特別会計	476,816	449,776	432,129	429,510	424,756
水道事業会計	5,941,559	5,684,731	5,438,215	5,131,315	4,807,415
工業用水道事業会計	2,029,694	2,445,032	2,429,648	2,316,713	2,200,413
公共下水道事業会計	20,104,092	19,507,765	18,882,363	18,238,863	17,601,663
市立病院事業会計	1,648,012	1,741,654	1,691,389	1,964,521	1,814,216
合　　計	57,175,651	56,743,106	57,159,508	57,838,867	58,420,479



（2）基金現在高の推移

①一般会計

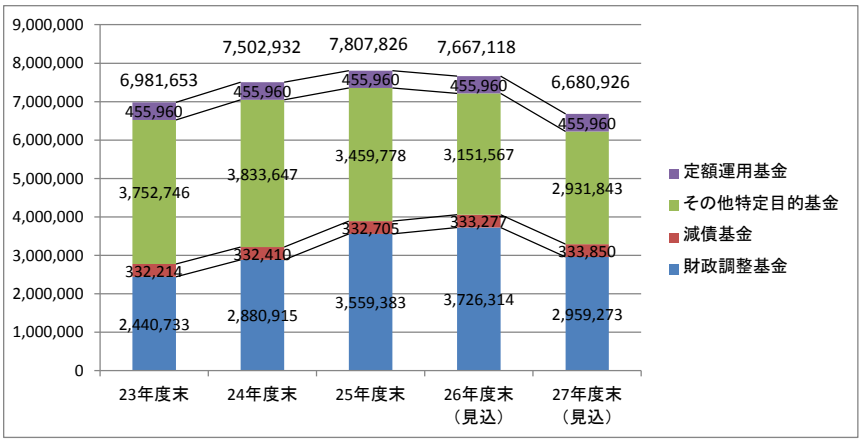
（単位：千円）

区　　分	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末（見込）	27年度末（見込）
財政調整基金	2,440,733	2,880,915	3,559,383	3,726,314	2,959,273
減債基金	332,214	332,410	332,705	333,277	333,850
■その他特定目的基金					
国際交流基金	25,854	25,854	25,854	25,854	25,854
建設計画促進基金	543,125	646,543	739,533	526,126	277,589
まちづくり振興基金	1,649,660	1,721,280	1,729,900	1,798,520	1,867,140
土地区画整理区域環境整備基金	21,472	21,485	21,513	21,542	21,570
地域福祉基金	148,530	147,228	91,911	96,335	96,345
介護保険財政安定化基金	364,744	274,941	185,425	62,067	13,510
再編交付金事業基金	17,028	16,058	26,110	36,178	46,246
環境整備基金	54,035	54,035	54,035	54,035	54,035
企業立地促進基金	721,692	722,041	380,730	330,001	330,932
教育基金	62,261	62,548	62,489	59,233	59,084
北陸先端科学技術大学院大学振興基金	82,034	82,034	82,034	82,034	82,034
森茂喜教育文庫基金	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
九谷焼美術館運営基金	47,500	47,500	47,500	47,500	47,500
ふるさと応援基金	4,811	2,100	2,744	2,142	4
■定額運用基金					
土地開発基金	350,000	350,000	350,000	350,000	350,000
北陸先端科学技術大学院大学振興基金	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000
育英基金	60,960	60,960	60,960	60,960	60,960
高額備品購入基金	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
合　　計	6,981,653	7,502,932	7,807,826	7,667,118	6,680,926

【再掲】①一般会計

（単位：千円）

区　　分	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末（見込）	27年度末（見込）
財政調整基金	2,440,733	2,880,915	3,559,383	3,726,314	2,959,273
減債基金	332,214	332,410	332,705	333,277	333,850
その他特定目的基金	3,752,746	3,833,647	3,459,778	3,151,567	2,931,843
定額運用基金	455,960	455,960	455,960	455,960	455,960
合　　計	6,981,653	7,502,932	7,807,826	7,667,118	6,680,926



②特別会計・企業会計

（単位：千円）

区　　分	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末（見込）	27年度末（見込）
国民健康保険財政調整基金	269,598	357,599	416,179	490,412	491,233
国民健康保険高額療養費及び出産育児一時金貸付基金	9,621	9,621	9,621	9,621	9,621
温泉事業基金	4,892	9,030	9,036	9,046	7,356
農業集落排水事業基金	31,106	41,126	41,151	40,033	38,916
公共下水道事業基金	578,294	478,294	380,000	280,000	180,000
合　　計	893,511	895,670	855,987	829,112	727,126

6.資料

（1）合併特例債の充当事業　（単位：千円）

事　業　名	事業費	充当額
大成保育園建設事業	782,000	681,300
寺井保育園建設事業	71,418	61,400
長野保育園建設事業	220,300	206,000
（仮称）能美根上インターチェンジ整備事業	228,900	128,700
浜町道林線外整備事業	23,600	6,200
防災センター建設事業	1,131,647	290,900
辰口中学校講堂建設事業	480,000	257,800
合　　計	2,937,865	1,632,300

（2）建設計画促進基金の充当事業　（単位：千円）

事　業　名	事業費	充当額
大成保育園建設事業	782,000	45,000
長野保育園建設事業	220,300	10,000
能美広域事務組負担金（ごみ焼却施設基幹改良工事分）	42,055	38,000
温泉保養館クアハウス九谷改修事業	10,000	8,000
防災センター建設事業	1,131,647	28,000
辰口中学校講堂建設事業	480,000	12,000
寺井地区公民館施設整備事業	39,010	35,000
根上総合文化会館改修事業	50,091	11,000
スポーツ施設整備事業	280,326	63,000
合　　計	3,035,429	250,000

（3）駐留軍等再編交付金の充当事業　（単位：千円）

事　業　名	事業費	充当額
市道改良事業	89,380	50,000
浜小学校給食備品購入費	6,463	4,000
根上総合文化会館改修事業	50,091	16,910
再編交付金事業基金積立金	20,068	20,000
合　　計	166,002	90,910

（4）地域住民生活等緊急支援交付金（地域消費喚起型・地方創生先行型）の充当事業　（単位：千円）

事　業　名	事業費	充当額
■地域消費喚起型		
小松空港利用促進事業	5,000	3,750
地域商品券事業支援助成金	65,000	62,893
■地方創生先行型		
まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業	9,560	7,000
能美創生総合戦略策定調査事業	3,200	3,000
公衆無線LAN環境整備事業	1,260	1,087
妊産婦医療費助成事業	7,320	7,000
子宝支援給与金支給事業	12,000	11,000
保育園施設整備事業	8,350	6,000
保育園備品購入事業	4,960	2,500
保育園職員研修事業	1,350	300
合　　計	118,000	104,530

＊26年度3月補正予算のうち国補正対応分のものであり、27年度予算と一体的に編成しています。

平成27年度主要事業一覧

（平成26年度3月補正予算のうち国補正対応分を含む）

=*=*= 主要事業一覧の見方 =*=*=

・第1次能美市総合計画の施策体系順に沿って記載しています。

・[新規]は、平成27年度に新たに取り組む事業です。

・[拡充]は、これまでの事業内容を拡充して取り組む事業です。

第1章　能美市の魅力を創造し、愛着のもてるまちづくり

1－1　魅力づくりの推進
1－2　能美ブランドの創出
1－3　能美市の情報発信・PR
1－4　国際交流の推進
1－5　北陸先端科学技術大学院大学との連携

予算額計　　186,349千円

【魅力づくりの推進】

[新規]合併10周年記念イベント開催事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	1,000千円

（担当課：市民生活部企画振興課）

■事業説明
　合併10周年を市内全域で盛り上げることを目的に、市民、団体、企業等が自主的に企画し実施する事業に対し補助金を交付する。
　対象事業は、「合併10周年記念」という冠を付けて実施する。
　交付額：1事業につき20万円を限度に、補助対象経費の2分の1以内

■主な経費
　補助金　　1,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,000千円

[新規]合併10周年記念曲制作事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	1,080千円

（担当課：市民生活部観光交流課）

■事業説明
　合併10周年を記念し、さらなる一体感の醸成を目指すとともに、各種イベントや放送など様々な場面での利活用を想定した記念曲の作成および音源制作を行う。
　作曲、演奏は2014国際作曲コンペティションで日本人初、ジャズ界でも初めてのグランプリを受賞された能美市でも過去数回招へいしている世界的ジャズトランペッター、大野俊三氏に依頼予定。能美市民の心に訴えかける曲が作られるものと期待される。

”海山川の恵みと人が輝く”能美市

作曲依頼を予定している大野俊三氏

■主な経費
　作曲・演奏委託料　　1,080千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,080千円

定住促進助成交付金事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	39,290千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

人口減少時代の到来、超少子高齢化の進展に伴う地域コミュニティの弱体化を背景として、社会(転入)増による人口増加と若者世代(地域の担い手)の定着による持続可能な地域の確保を図るため、若者世帯の住宅取得を支援する。

・旧制度　… 住宅取得の2年後から5年間にかけて固定資産税の1/2相当額を補助
　夫婦共40歳未満の世帯、借入金・所得要件あり、多子世帯・中山間地域等加算あり

・新制度　… 基本的に住宅取得年に補助、施主年齢45歳未満、借入金・所得要件なし
　定住促進特区の設定、親世代同居を促進、移住者・定住先等に応じた各種加算あり

（新制度基準）

	助成区分	助成率	助成額
助成基本額	(1) 市外から転入される方	定　額	20万円
	(2) 市内居住者で、定住促進特区に住宅を取得される方		10万円
	(3) 市内居住者で、親世代と同居型の住宅を取得される方　※各加算要件は適用になりません		10万円
加算額	(4) 石川県外から転入される方		10万円
	(5) 親世代と同居型の住宅を取得される方		10万円
	(6) 指定中山間地区での住宅取得		30万円
	(7) その他の定住促進特区での住宅取得		10万円
	(8) 市内の業者が住宅設計を請け負うか市内の不動産業者から住宅を購入する場合		5万円
	(9) 市内の業者が住宅建築を請け負う場合		5万円

■主な経費

住宅取得者への補助金　39,290千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,623千円				31,667千円

[新規]三世代同居住宅支援事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	3,150千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

若者世帯の住宅取得と子育て家庭の精神的不安を解消すると共に、祖父母世代から直接サポートを受けられるような子育て環境の構築のため、三世代同居住宅の取得を支援する。

・対　象　　市内において住宅を取得し定住する三世代同居型の住宅を取得する方
　（親、子、子の子の世帯の住宅取得）

・助成額　　三世代同居住宅取得　30万円
　県外転入者　15万円　加算

※ ただし、定住促進助成金の親世代同居加算、県外者加算との二重交付は行わない

■主な経費

三世代同居住宅取得者への補助金　3,150千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				3,150千円

【魅力づくりの推進】

ワーク･イン･レジデンス事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	5,000千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

市内に定住し、かつ地域コミュニティ･地域経済活性化の意思を持って起業する人の、その住居等（店舗･工房含む）の取得、改修等に係る費用を補助する。

･対象となる職種　地域産業の振興や人･文化の往来による地域経済･地域コミュニティの活性化などへの寄与が見込まれる職種
（農林業、コミュニティビジネス起業者、手仕事職人、アーティストなど）

･支援タイプ　1)一般型、2)伝統工芸後継者育成型

一般型

助成区分		助成率	助成額
(1) 助成基本額	住宅の取得費、起業に要した設備費などが対象となります。	1／2	50万円
加算額	(2) 石川県外から転入される方	4／5	50万円
	(3) まちなか指定地区での定住･起業		50万円
	(4) 指定中山間地区での定住･起業		50万円
	(5) その他の定住促進特区での住宅取得		25万円

伝統的工芸品後継者育成型　※上記(1)～(5)との併用はできません

(1) 助成基本額	住宅の取得費、起業に要した設備費などが対象となります。	4／5	100万円
加算額	(6) 居住と創作の両方を九谷焼伝承地区･まちなか指定地区･指定中山間地区の場合	実　額	50万円
	(7) 居住と創作のいずれかを九谷焼伝承地区･まちなか指定地区･指定中山間地区の場合		25万円

■主な経費

定住起業者への補助金
5,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,750千円				3,250千円

移住･定住促進戦略事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	806千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

移住･定住促進のためのプロモーション活動費
･県外（首都圏）　JOIN（移住･交流推進機構）の移住相談会（東京都）へ参加
･県内　子育て専門誌への特集記事掲載、移住パンフレットの作成

■主な経費

移住相談会でのプロモーション経費
（旅費、需用費、負担金等）
266千円
子育て専門誌へのプロモーション経費
540千円

移住相談会の風景（東京ビッグサイト）

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				806千円

[新規]移住体験交流事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	216千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

都市住民の「田園回帰」の潮流を能美市への移住につなげるため、能美市での暮らしを体験し、市民と交流する機会を創出する。

・実施時期　　市民団体等の活動機会や市内でのイベント開催時期

・体験内容　　市民活動の活動企画や参加を通して市民との交流を図るとともに民泊での生活体験を行う

■主な経費

移住交流体験業務委託費
216千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				216千円

[新規]移住相談員事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	389千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

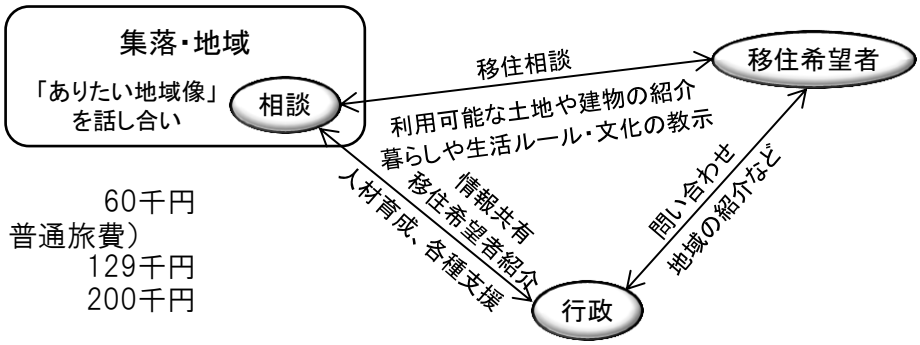
■事業説明

地方での移住希望者や空き家利用希望者からの問い合わせが増加している中で、これらの人を地域で受け入れする体制づくりが喫緊の課題となっているため、集落や地域コミュニティの相談窓口となる人材の育成・確保を図り、以って、コミュニティの持続性確保と地域の活性化に寄与する移住者の確保と定住人口の増加を図る。

・対象地区　　集落の維持・活性化を自分事として取り組む意欲のある集落・地域

・事業内容　　先進自治体への視察研修等を通じた移住相談員の役割の理解（育成）と実践

・成功報償制度　　相談による移住成立に応じて報償金を支給



■主な経費

移住成立報償金　　60千円

研修旅費（費用弁償、普通旅費）
129千円

研修時車両借上料　　200千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				389千円

【魅力づくりの推進】

空き家等適正管理対策事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	228千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

・空き家に関する相談会、セミナーの開催

…　暮らし方や家族の形態・コミュニティの変容から生ずる様々な課題（一人暮らし、空き家、無縁墓など）の一つとしての空き家問題から、暮らしや家族、コミュニティの将来を考える機会とするとともに、空き家の流通を促進し空き家の解消に努める。

・空き家利活用のための資産価値診断

…　空き家を「資源」と捉え利活用を促進するために、石川県宅地建物取引業協会と協定を締結し、不動産取引にかかる資産価値診断をはじめとした空き家情報の整備を図る。

■主な経費

空き家に関する相談会、セミナー開催
78千円

空き家情報整備にかかる業務委託費
150千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	75千円			153千円

[新規]空き家活用促進事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	5,500千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

空き家所有者への意向調査結果を踏まえ、空き家を地域資源として活用・流通させるための対策を講ずる。

対象事業

・空き家改修費
　補助率　1/2（上限 50万円）

・空き家の家財道具等処分費
　補助率　1/2（上限 5万円）

■主な経費

空き家改修費補助
5,000千円

空き家の家財道具等処分費補助
500千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
250千円				5,250千円

[拡充]能美アートde元気プロジェクト事業	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	28,000千円

（担当課：市民生活部観光交流課）

■事業説明

平成24年度に策定された観光アクションプランで謳ったウルトラアートによる観光振興。計画のとおり、平成27年度は3年に1度の本祭の年であり、JR全社によるデスティネーションキャンペーンに合わせ、秋季に市内各所を彩り、様々なアートによる能美市の地域資源に磨きをかける。『市民一人ひとりがアーチスト』をテーマに、市民が改めて地域の良さに気付き、誇りに思い、内外に広くアピールできるきっかけとともに、北陸新幹線金沢開業後の能美市への集客の機会としても位置付ける。

平成26年度に実施したウルトラアートのイベント

■主な経費

業務委託料　　28,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				28,000千円

[新規]観光デスティネーション事業	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	5,000千円

（担当課：市民生活部観光交流課）

■事業説明

従来、コンベンション等誘致促進事業として、学会・合宿等で能美市内に宿泊する団体への助成を行ってきたが、能美市への誘客をさらに深めるため、レンタカーを利用して能美市を回遊し、宿泊する個人客、出張等で市内に宿泊する方にむけた新しい助成事業を創設する。ただ単に宿泊するだけでなく、観光スポットを訪れた場合にはインセンティブを付与するなど、能美市内での回遊性を高める仕掛けも盛り込む。

九谷焼のすべてを体験できる
九谷陶芸村

旅情豊かな辰口温泉

■主な経費

補助金　　5,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				5,000千円

【魅力づくりの推進】

能美三大まつり事業	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	21,500千円

（担当課：市民生活部観光交流課）

■事業説明

九谷茶碗まつり補助金
　時期：5月3日～5日
　場所：九谷陶芸村周辺
　内容：九谷焼販売、アトラクション
根上り七夕まつり
　時期：7月下旬
　場所：根上総合文化会館周辺
　内容：ジャンボ七夕飾り、音楽パレード、踊りの夕べ
辰口まつり
　時期：8月下旬
　場所：能美市役所前
　内容：じょんから踊りコンクール、アトラクション、模擬店

■主な経費
　補助金　　21,500千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				21,500千円

[新規]まち･ひと･しごと創生総合戦略策定事業 （26年度3月補正予算）	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	9,560千円

（担当課：市民生活部企画振興課）

■事業説明

人口減少問題を克服し、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくための地方人口ビジョン及び能美市版総合戦略の策定、策定に係る調査費用等

＊地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）の充当事業

総合戦略の基本的方向

･安定した雇用を創出する
･地方への新しい人の流れをつくる
･若い世代の結婚･出産･子育ての希望をかなえる
･時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

■主な経費

業務委託　　9,560千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,000千円				2,560千円

[新規]能美創生総合戦略策定調査事業 （26年度3月補正予算）	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	3,200千円

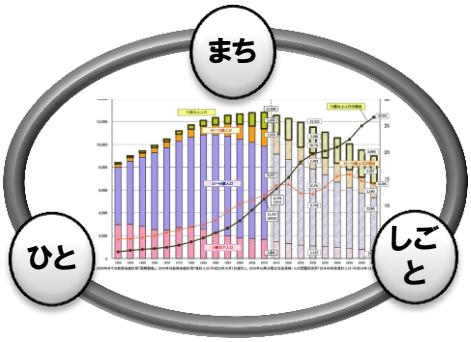
（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

能美市版の「まち･ひと･しごと総合戦略」を策定するにあたり、戦略策定の基礎となる人口推計の分析や市民と行政が協働でまちづくりを行うための情報の共有化を促進するためのオープンデータの取り組み、また市民の地方創生意識の醸成を促進するための場づくりと併せて意識調査を実施する。

･集落単位での人口推計分析　（調査機関に委託）
･オープンデータ研究調査　（オープンデータ化が可能な情報のコンサルティング）
･能美創生フォーラムの開催と意識調査
　…「外部講師による基調講演」＋「パネルディスカッション」＋「来場者アンケート」＋「相談会」をセットとし、3回開催

＊地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）の充当事業



■主な経費

人口推計調査分析委託費　　1,500千円
オープンデータ研究調査委託費　　880千円
地方創生フォーラム開催費　　820千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,000千円				200千円

【国際交流の推進】

ロシア連邦シェレホフ市派遣・受入事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	2,855千円

（担当課：教育委員会教育総務課）

■事業説明

国際的視野を広げ、国際感覚の醸成と国際化に対応できる人材を育成するため、姉妹都市であるロシア連邦シェレホフ市との少年交流（派遣と受入）事業を実施する。

受　入　平成27年7月上旬予定　生徒15人＋引率＋通訳
派　遣　平成27年7月下旬予定　生徒12人＋引率＋通訳

■主な経費
補助金　　2,855千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,855千円

韓国・培材中学校派遣事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	800千円

（担当課：教育委員会教育総務課）

■事業説明
根上中学校の姉妹校韓国・培材中学校との交流活動を通じて両校の理解と友好を図る。
（隔年交流で、27年度は根上中学校が韓国培材中学校を訪問予定）
平成27年8月中旬　根上中学校使節団（生徒10人＋引率）派遣

■主な経費
補助金　　800千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				800千円

韓国･大徳中学校受入事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	900千円

（担当課：教育委員会教育総務課）

■事業説明

寺井中学校の姉妹校韓国･大徳中学校との交流活動を通じて両校の理解と友好を図る。
（隔年交流で、27年度は韓国大徳中学校が寺井中学校を訪問予定）
平成27年7月下旬　韓国･大徳中学校使節団（生徒15人程度＋引率）受入

■主な経費

補助金　　900千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				900千円

【大学との連携】

[新規]先端大学生確保支援事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	600千円

（担当課：市民生活部企画振興課）

■事業説明

能美市出身者の北陸先端科学技術大学院大学への進学を促進するため、先端大と連携して、県外からのUターン進学者への奨学金支給制度を新たに創設し、地域の優れた人材の確保・育成に努める。
奨学金額：25,000円／月×12か月×2人

■主な経費

北陸先端科学技術大学院大学学生確保支援負担金　　600千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				600千円

大学連携事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	2,400千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

学官連携協定を締結している北陸先端科学技術大学院大学・金沢大学と能美市が、地域課題の解決を図る事業・地域創造を図る事業等を提案・マッチングし実施する。

■主な経費

・JAISTと「地域」をテーマにした課題の共同研究のための技術サービス契約負担金　　2,400千円

ミニ移動大学の実施風景

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			123千円	2,277千円

第2章　歴史･文化と自然を再認識し、後世へ継承するまちづくり

2－1　歴史･文化･伝統の継承
2－2　自然環境の保全と活用
2－3　里山の保全と活用
2－4　水環境の保全と活用
2－5　循環型社会の形成
2－6　良好な景観の形成

予算額計　　761,654千円

能美古墳群保存整備事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	44,496千円

（担当課：教育委員会生涯学習課）

■事業説明

平成26年度に策定した「保存管理計画」に基づき、西山古墳群の整備事業に着手、今年度は、西山古墳群を含む国史跡指定地内の私有地の公有地化を進める。また、整備済古墳群の再整備事業を進め、郷土の貴重な歴史遺産である能美古墳群を後世に継承していく。

■主な経費

公有地化に係る費用　37,863千円
調査業務委託　6,340千円

秋常山古墳群と西山古墳群

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
26,960千円	2,247千円		50千円	15,239千円

[新規]能美広域事務組合負担金 （ごみ焼却施設基幹改良工事分）	予算区分	4款　衛生費
	予 算 額	42,055千円

（担当課：市民生活部環境生活課）

■事業説明

能美美化センターのごみ焼却施設は、平成4年4月に稼働を開始して以来22年を経過し、老朽化が目立ってきた。また、持ち込みごみの搬入量が増加して、処理能力を超える日もでてきた。このため、国の循環型社会形成推進交付金を活用して、基幹改良事業を実施することから、能美市負担分を負担する。

【事業概要】

ごみ焼却施設の延命化を図り、現在の1日16時間、50t処理の運転能力を、1日24時間、75t処理できる能力に向上させる基幹改良工事を実施する

工事期間：平成27年度～平成30年度
総事業費：2,341,128千円（概算額）

能美美化センター
ごみ焼却施設

■主な経費

負担金　42,055千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			38,000千円	4,055千円

里山地域振興事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	3,357千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

○ 市民協働による里山エリアにおける地域づくり活動の推進

市民団体「能美の里山ファン倶楽部」を『新しい公共』と位置付け、市民や地域・行政が連携協働しながら過疎化が著しい里山エリアの活性化に努める。

○ 里山交流イベントのネットワーク化

里山エリア（含九谷焼エリア）で開催されるイベントや伝承芸能のつなぎ合わせにより、交流人口の拡大と地元住民の郷土愛を醸成し、ひいては能美市への定住化促進に努める。

市民手づくりの里山交流イベント

■主な経費

・里山地域振興ワークショップ開催費	50千円
・イベント広告物印刷、交通警備等委託費	657千円
・里山市民団体、イベント開催への補助金	2,650千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			3,357千円	

【循環型社会の形成】

自然エネルギー設備設置事業	予算区分	4款　衛生費
	予 算 額	2,500千円

（担当課：市民生活部環境生活課）

■事業説明

市民レベルでの太陽光発電や薪ストーブ設備の導入に対し関心が高いことから、今年度も継続し、居住する住宅または居住予定の住宅及び敷地内に住宅用太陽光発電、風力発電、薪･ペレットストーブ等の設備の導入を支援するため、別に定める交付要綱に基づき補助金を交付する。

【補助の概要】
･太陽光発電システム
2.99kwまで2万円、
3～3.99kwまで3万円、
4～4.99kwまで4万円、
5～9.99kwまで5万円(10kw以上は対象外)
･風力発電(最大出力200w以上のもの)
設置の10%(上限5万円)
･薪･ペレットストーブ
設置の10%(上限5万円)

■主な経費
補助金　　2,500千円

■財源内訳

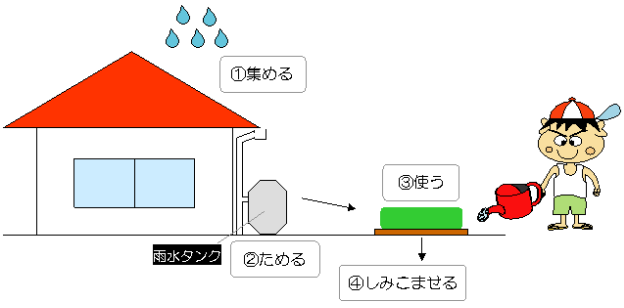
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
100千円				2,400千円

エコ活動推進事業	予算区分	4款　衛生費
	予 算 額	281千円

（担当課：市民生活部環境生活課）

■事業説明

平成24年度から始めた『エコのみポイント』については、より一層の市民への浸透を目指す。また、ポイントを使える場が公共施設だけでなく、市内商店等でも使えるようになったことから、さらに環境に配慮したまちづくりを目指していく。



■主な経費
エコのみポイント報償費等　　200千円
廃食用油収集等にかかる経費　　81千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				281千円

[新規]白山眺望案内板整備事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	1,000千円

（担当課：産業建設部都市計画課）

■事業説明

北陸新幹線金沢開業を契機に、県と南加賀地域の5市1町が連携し、霊峰白山の魅力をより一層県内外に伝えるための案内板を設置する。

【基本デザイン】

■主な経費

案内板設置工事費　　1,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,000千円

第3章　コミュニティを重視した快適居住のまちづくり

3－1　居住環境の充実
3－2　適正な土地利用の推進
3－3　道路の整備
3－4　公共交通の充実
3－5　水道の整備
3－6　下水道の整備
3－7　浸水･排水対策の推進
3－8　防犯･交通安全の充実
3－9　消防･防災体制の強化

予算額計　　4,851,991千円

【居住環境の充実】

耐震改修促進事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	3,470千円

（担当課：産業建設部土木課建築住宅室）

■事業説明
住宅の耐震診断及び耐震改修工事を行おうとする者に対し、費用の一部を補助する。

■主な経費
耐震診断士派遣業務委託料　2,650千円
耐震工事費診断補助金　820千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,735千円	687千円			1,048千円

住宅リフォーム支援事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	2,000千円

（担当課：産業建設部土木課建築住宅室）

■事業説明
市内の施工業者を利用し、市民が自己所有の住宅をリフォームする費用の一部を補助する。
〇補助対象者
・能美市に住所を有している方
〇補助対象住宅
・市内に所在し、自ら居住している住宅
・併用住宅の場合は、住宅の部分が2分の1以上のもの
〇補助対象工事
・市内の施工業者による工事
・リフォーム全体の工事費が50万円以上
・工事の一部に耐震、省エネ改修、バリアフリーなどの性能向上工事を取り入れる工事
（全体工事の20%以上）
〇補助金の額
・補助率20%

■主な経費
補助金　2,000千円

■財源内訳

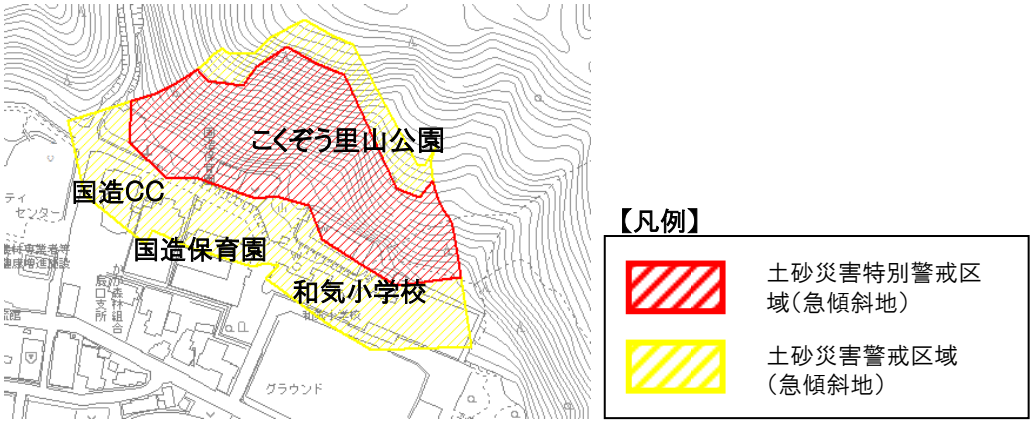
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,000千円				1,000千円

公園改修整備事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	16,960千円

（担当課：産業建設部都市計画課）

■事業説明

市民の憩いの場として安心して利用できるように、施設の改修等を行う。
こくぞう里山公園の土砂災害の危険性を調査し、必要な対策を検討する。



■主な経費

公園補修工事費	4,000千円
地盤調査委託料	12,960千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				16,960千円

【適正な土地利用の推進】

[新規]農地耕作条件改善事業	予算区分	6款　農林水産業費
	予 算 額	30,100千円

（担当課：産業建設部農政課）

■事業説明

老朽化により使用不能となった和気平床用水頭首工の改修工事を行う。

転倒ゲート式堰巻上機更新
付帯工事

倒立操作不能となったゲート（和気町地内）

■主な経費

測量設計	120千円
工事請負費	28,900千円

■財源内訳

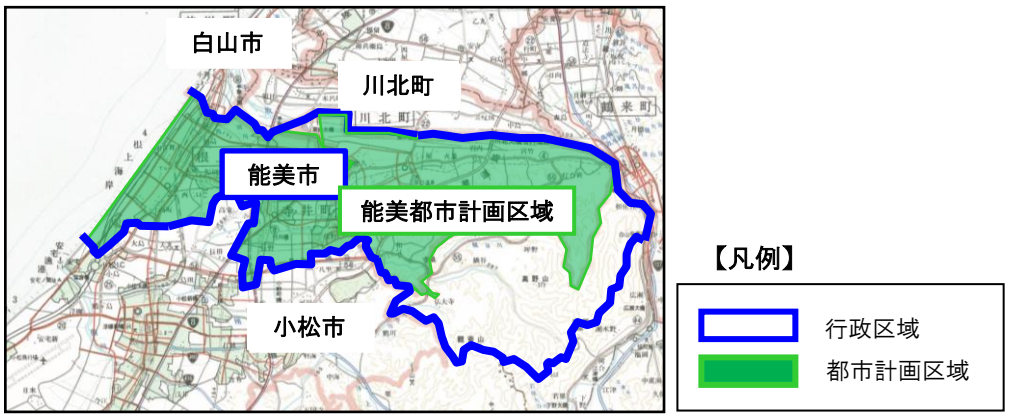
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	21,000千円		4,500千円	4,600千円

都市計画基礎調査業務	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	3,750千円

（担当課：産業建設部都市計画課）

■事業説明

都市計画区域において、都市の現状や都市化の動向等を把握するため、都市計画法第6条に規定する基礎調査を実施する。（負担割合；県1/2、市1/2）



■主な経費

業務委託料	2,500千円
負担金	1,250千円

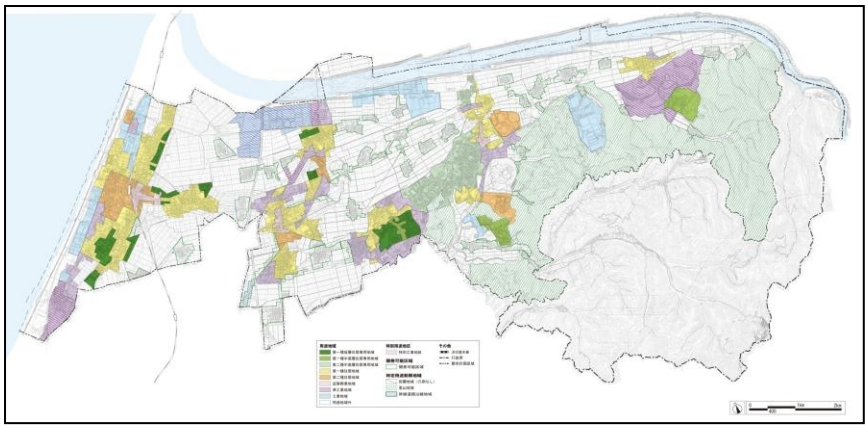
■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,500千円			1,250千円

[新規]土地利用計画検討業務	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	10,000千円

（担当課：産業建設部都市計画課）

■事業説明
地域の実情等に応じた土地利用計画の全体的な見直しを検討する。



【土地利用計画図】

■主な経費
業務委託料　　10,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				10,000千円

寺井地区都市再生整備計画事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	409,363千円

（担当課：産業建設部都市計画課）

■事業説明
道路整備による隣接地区とのアクセス強化、新たな保育園を核とした子育て環境の充実などを通して、地域住民の交流から育まれる寺井地区中心街の活性化を推進する。（事業年度：平成26～30年度）

寺井地区中心街整備イメージ図

■主な経費
業務委託料（設計・測量等）　26,420千円
用地・補償費　357,500千円
市道整備費　23,300千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
96,900千円		265,500千円		46,963千円

【道路の整備】

[新規]道路空洞調査事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	2,400千円

（担当課：産業建設部土木課）

■事業説明

近年、道路の老朽化及び埋設物の破損や施工不良等が原因となって道路の路面下に空洞が発生し、道路の陥没にまで至る事態が他市町において多く発生してきているところから、能美市においても主要幹線道路において空洞化の調査を行い、道路の健全な維持管理を行う。

■主な経費

調査委託料　　2,400千円

■財源内訳

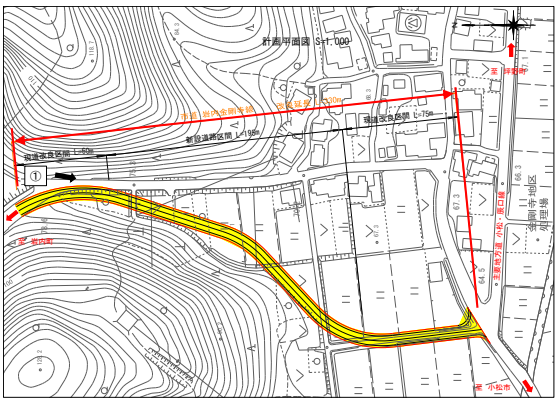
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,400千円

[新規]岩内金剛寺線道路改良事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	10,900千円

（担当課：産業建設部土木課）

■事業説明

能美市金剛寺町と能美市岩内町を結ぶ重要な路線であり、整備することにより災害時の代替ルートとなる。また金沢方面への通行を円滑にすることで地域経済の進展、大型車両の通行を可能にすることで物流の活性化を図り、産業の振興につなげるため、早期に整備を行う。（事業年度：平成27～29年度）



岩内金剛寺線の計画図

■主な経費

測量設計委託料　　9,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,500千円		4,000千円		1,400千円

(仮称)能美根上インターチェンジ整備事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	228,900千円

(担当課:産業建設部土木課)

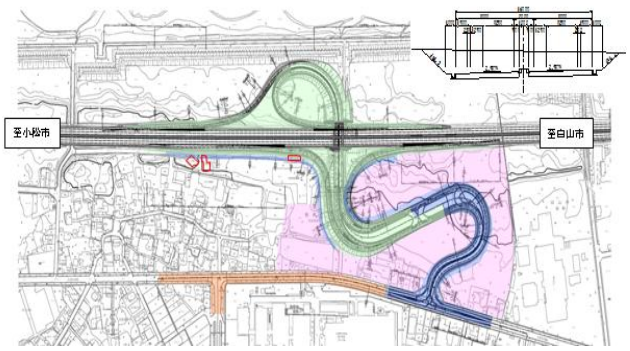
■事業説明

北陸自動車道にスマートインターチェンジを設置することで、広域ネットワークを形成し、交通の利便性向上を図る。(事業年度:平成25～29年度)

■概要

全体事業費　2,920,000千円
うち能美市負担分　910,000千円

債務負担行為設定額(平成26～29年度)　650,000千円
うち平成27年度当初予算額　228,900千円



(仮称)能美根上インターチェンジの計画図

■主な経費

測量設計委託料　3,500千円
道路改良工事費　210,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
88,000千円		128,700千円	3,300千円	8,900千円

出口辰口線外消雪管更新事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	113,500千円

(担当課:産業建設部土木課)

■事業説明

消雪管の老朽化により漏水や詰まりが生じている箇所があり、道路通行に支障をきたすことから消雪管の更新を行い冬期間の交通の安全を確保する。(事業年度:平成25～29年度)

■主な経費

消雪配管更新工事費　113,500千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
67,800千円		40,600千円		5,100千円

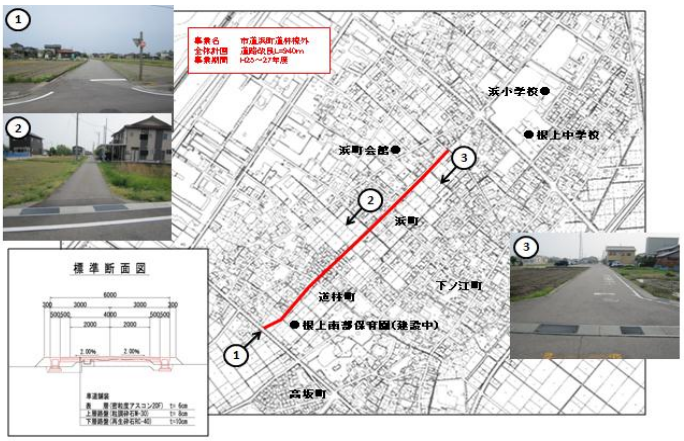
【道路の整備】

浜町道林線外道路改良事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	23,600千円

（担当課：産業建設部土木課）

■事業説明
　航空機事故等の災害発生時に、円滑な消防救援活動を達成するためレスキュー道路としての整備を行う。（事業年度：平成25～27年度）

■主な経費
　道路改良工事費　　20,915千円



浜町道林線外の計画図

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,330千円		6,200千円		2,070千円

吉原釜屋跨線橋耐震補強事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	78,000千円

（担当課：産業建設部土木課）

■事業説明
　東日本大震災被災地域以外の地域で適用される震災対策として、県の第2次緊急輸送道路である市道根上国道線の吉原釜屋跨線橋を耐震補強する。（事業年度：平成24～27年度）

■主な経費
　橋りょう補修工事費　　78,000千円

吉原釜屋跨線橋

■財源内訳

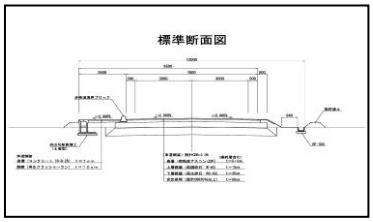
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
41,250千円		30,300千円		6,450千円

高堂寺井線道路改良事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	148,230千円

（担当課：産業建設部土木課）

■事業説明

能美市の連携強化・交流促進を図る東西幹線道路の一部として市道高堂寺井線を整備する（事業年度：平成25～29年度）



高堂寺井線の計画図

■主な経費

道路改良工事費	2,000千円
道路用地取得費	34,000千円
物件移転補償費	110,000千円

■財源内訳

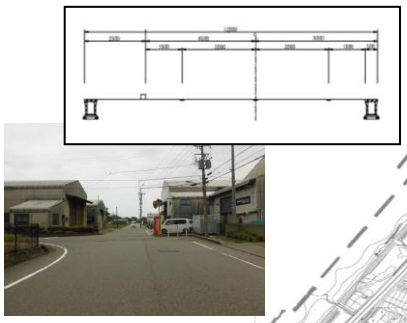
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
55,000千円		40,500千円		52,730千円

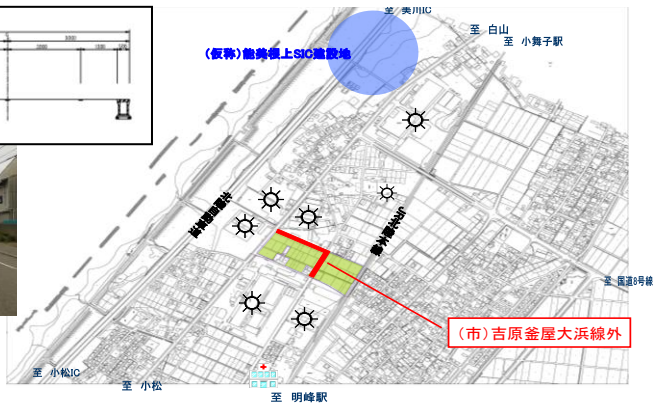
[新規]吉原釜屋大浜線改良事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	110,500千円

（担当課：産業建設部土木課）

■事業説明

本路線は、臨海工業団地や市立病院へのアクセス道路であるにも係わらず、幅員が狭隘なことから車両の通行に支障をきたしている。さらに本路線沿いに新たに産業団地が造成されることとなったため、早急に通行性向上を図る必要が生じており、道路改良工事を行う。（事業年度：平成27～28年度）





吉原釜屋大浜線の計画

■主な経費

道路改良工事費	4,500千円
道路用地取得費	36,000千円
物件移転補償費	70,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
60,500千円		44,500千円		5,500千円

【公共交通の充実】

コミュニティバス運行事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	85,588千円

（担当課：市民生活部企画振興課）

■事業説明

乗降客調査及び利用者アンケートの結果、JRのダイヤ改正を踏まえ、ルート・ダイヤを改正する。平日14路線985km・63便、土日曜日・祝日13路線845km・53便を運行する。朝・夕はJRとの接続、日中は循環バスと連携バスの乗り継ぎを優先するなど、利用者ニーズに即したダイヤを設定。すべての路線が最寄りの商店街と公共温浴施設を経由し、滞在時間も確保したダイヤを運行し、高齢者等交通弱者の生活を支援する。

また車両の延命化を図るため、1台のオーバーホールを実施する。

■主な経費

市内バス運行委託費	82,263千円
オーバーホール費	2,506千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			18,359千円	67,229千円

[新規]九谷茶碗まつり誘客促進事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	3,629千円

（担当課：市民生活部企画振興課）

■事業説明

新幹線金沢開業後における5月の一大イベント「九谷茶碗まつり」の3日間、能美根上駅と茶碗まつり会場を結ぶシャトルバスを3便、金沢駅と茶碗まつり会場を結ぶシャトルバスを5便走らせ、観光誘客を図る。

■主な経費

九谷茶碗まつり臨時バス運行	3,629千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				3,629千円

能美根上駅周辺活性化事業	予算区分	8款　土木費
	予 算 額	2,000千円

（担当課：産業建設部都市計画課）

■事業説明
能美根上駅周辺を活用したまちづくり活動による賑わいの創出を図る。

イベント風景（ミニSL）

■主な経費
まちづくり業務委託料　　2,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,000千円

[新規]小松空港利用促進事業 （26年度3月補正予算）	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	5,000千円

（担当課：市民生活部企画振興課）

■事業説明
小松空港協議会において、市民が旅行商品を購入する際に使用できるプレミアム付き旅行券を発行する。

1万円の旅行券を5千円で販売
石川（小松）＝東京（羽田）便に限定

■主な経費
小松空港協議会負担金　　3,750千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,750千円				1,250千円

【防犯・交通安全の充実】

町内街灯（防犯灯）整備補助事業	予算区分	2款　衛生費
	予 算 額	6,000千円

（担当課：市民生活部環境生活課）

■事業説明

安全・安心なまちづくりのため、町会・町内会が主体となった街灯（防犯灯）の整備に対する補助事業。LED灯具の場合、補助率を1/2として省エネに目覚ましい効果をもたらしている。町内街灯（防犯灯）電気料補助事業と並行し、安全・安心と地球にやさしい環境づくりの両面から、積極的に推進していく。

補助率　LED型灯具　1/2
　　従来型灯具　1/4
　　工事費等　1/3

■主な経費
補助金　6,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				6,000千円

[新規]街灯（防犯灯）LED化促進事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	1,500千円

（担当課：市民生活部環境生活課）

■事業説明

能美市で管理している街灯（防犯灯）の更新新設に際しては、LED灯具で整備してきたが、老朽化の目立つ灯具も多くなったことから、10年計画で老朽化の目立つ灯具からLED灯具に更新することを促進し、電気料金の経費削減も図って、地球温暖化防止の一助にしていく。

【工事予定箇所】
　五間堂町～中庄町間　34か所
　徳久町～松が岡間　10か所
　鍋谷町地内　16か所

■主な経費
工事費　1,500千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,500千円

高齢者運転免許証自主返納支援事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	2,435千円

（担当課：市民生活部環境生活課）

■事業説明

高齢者の自動車事故を未然に防止するため、70歳以上の市民を対象に、自動車運転免許証の自主返納を促し、それで日常生活の交通不便を解消するため、のみバスフリーパス券の補助に加え、平成25年度から身分証明の手段である運転経歴証明書の発行手数料の補助を実施している。

■主な経費
補助金　　2,435千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,435千円

防災センター建設事業	予算区分	9款　消防費
	予 算 額	1,131,647千円

（担当課：総務部総務課防災対策室）

■事業説明

大規模災害に備え、防災体制の充実と市民が安心して暮らせる災害に強いまちづくりの活動拠点となる「能美市防災センター」の建設が平成26年度より始まっております。

平成28年4月末の完成に向け、今年度は6階までの躯体が立ち上がり、外壁、内装、設備、外構等の工事の大部分が完了する予定です。

防災センターは、災害時における活動拠点となるほか、平常時には、防災に関する体験訓練や研修施設としての機能を設け、市民や児童生徒に対する防災知識の普及を図るための防災教育の拠点としての活用も期待できます。なお、消防本部及び消防署を併設します。

○全体事業費（付帯工事費含む）
2,200,000千円
・平成27年度当初予算額
1,131,647千円

能美市防災センターのイメージ

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
700,600千円		387,400千円	29,370千円	14,277千円

第4章　誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり

４－１　保健･医療･福祉の連携
４－２　高齢者福祉の充実
４－３　障害者福祉の充実
４－４　児童福祉の充実
４－５　健康づくりの推進
４－６　社会保障の充実
４－７　バリアフリーの推進
４－８　地域福祉の充実

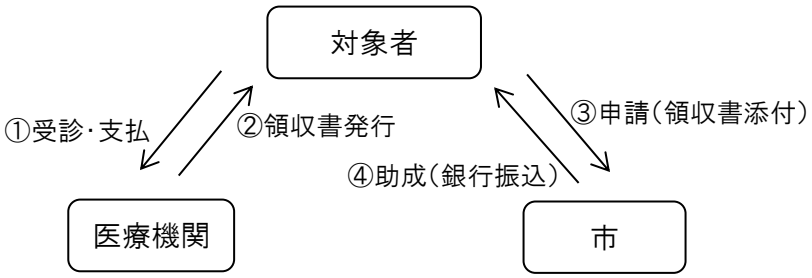
予算額計　　6,860,989千円

【保健･医療･福祉の連携】

いきいき安心医療費助成事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	2,300千円

（担当課：健康福祉部保険年金課）

■事業説明
医療機関で支払った保険対象医療費の自己負担分3割のうち1割を助成する。
対象者：世帯全員が住民税非課税で、個人の所得が必要経費･控除（年金の所得は控除額を80万円として計算）を差し引いたときに0円となる65歳～70歳未満の方



■主な経費
高齢者医療費給付金　2,300千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,300千円

[拡充]予防接種事業	予算区分	4款　衛生費
	予 算 額	123,590千円

（担当課：健康福祉部健康推進課）

■事業説明
･定期予防接種を行うことにより、疾病の発生予防を図る。
･任意予防接種の費用助成を行うことにより、疾病の発生及び重症化の予防を図る。

■主な経費
○定期予防接種委託料
A類予防接種（BCG･不活化ポリオ･二種混合･四種混合･日本脳炎･麻しん･風しん･小児肺炎球菌･ヒブ感染症･水痘）委託料　87,212千円

B類予防接種（高齢者インフルエンザ･高齢者肺炎球菌）委託料　28,372千円

○任意予防接種（市税等滞納がない者）
おたふくかぜワクチン助成費　632千円
こどもインフルエンザワクチン助成費　3,450千円
B型肝炎ワクチン助成費　846千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				123,590千円

元気高齢者報奨事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	1,692千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

■事業説明

介護保険料を負担しながらも要介護（要支援）認定を受けることなく、元気に過ごす高齢者に対して、長年にわたる健康維持の努力に報い、商品券を贈呈し、引き続き健やかに過ごせるよう励行する。

対象者：要介護（要支援）を受けていない、過去1年間に長期入院（10日以上）していない85歳高齢者
内容：商品券（1万円分）を贈呈する。（のみ商業協同組合、JA、クレジットカード会社の3者から選択）

■主な経費
報償費　　1,692千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,692千円

高齢者ちょこっとお助け事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	480千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

■事業説明

75歳以上高齢者の日常生活支援のため、シルバー人材センターに登録した「お助け隊」に作業委託する。

対象者：　75歳以上高齢者世帯 ・ 障害者世帯
利用料：　1回100円
作業内容：　1回あたり、1種類の作業（1人の作業員が1時間以内でできる簡易な作業）
①室内の掃除機かけ（ゴミパックの交換含む）
②雑巾がけ
③1階の窓拭き（2階は対象外）
④浴槽洗い
⑤照明（電球）交換と照明器具の清掃
⑥玄関掃除（戸の掃除含む）
⑦トイレ掃除
⑧小さな家具の移動
⑨草むしり（1時間以内でゴミ袋2袋程度の簡易な作業）
⑩小さな木の枝落とし
（1時間以内でゴミ袋2袋程度の簡易な作業）

■主な経費
お助け隊委託料　　480千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				480千円

【高齢者福祉の充実】

[新規]みんなで捜してメール配信事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	221千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

■事業説明

認知症による徘徊等により行方不明になった高齢者の早期発見・早期保護につなげるために、登録している協力者・協力事業者（所）に行方不明の情報をメールにて一斉配信し、可能な範囲で捜索に協力していただく。

方法：既存の『携帯緊急連絡網サービス（たよれーる）』を活用

捜査協力サポーター（メール登録）：

＜例＞

市役所職員、保育園職員
警察、消防本部、消防分署、消防団
町（内）会長、県議会議員、市議会議員
民生児童委員、福祉推進員、医療機関、社会福祉協議会
介護保険サービス事業所，商店、郵便局、宅配業者、郵便局
コンビニエンスストア、タクシー業者、ヤクルト、コープいしかわ
など

携帯緊急連絡網サービス（たよれーる）

■主な経費

使用料（システム使用料）　　221千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				221千円

緊急通報体制等整備事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	3,100千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

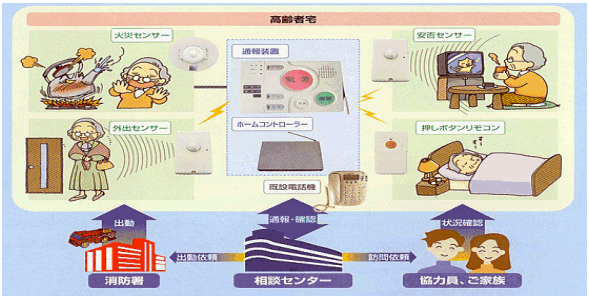
■事業説明

一人暮らし高齢者等の急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図れるよう緊急通報装置を設置する。

対象者：おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者のみの世帯、身体障害者のみの世帯で装置の設置が必要と判断される人

利用者負担額（月額）：生活保護世帯0円、市民税非課税世帯100円、市民税課税世帯200円

委託料（月額）：1台あたり2,200円～2,870円（税抜き）【機種によって相違】



緊急通報システムの仕組み

■主な経費

業務委託料　　3,100千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				3,100千円

在宅寝たきり老人等介護慰労金支給事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	9,500千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

■事業説明
対象者：要介護3～5の要介護者を自宅で介護している介護者
　※条件：月20日間以上自宅で介護している。要介護者の介護保険料の段階区分1～5段階
支給額：月13,000円
支　給：年3回（4月・8月・12月）

【所得段階区分】4月1日現在の世帯状況が基準になります

第1段階	・生活保護受給者の方 ・老齢福祉年金受給者で、世帯全員が市民税非課税の方
第2段階	・世帯全員が市民税非課税の方で、前年の合計所得金額と前年の課税年金収入額の合計が80万円以下の方
第3段階	・世帯全員が市民税非課税の方で、前年の合計所得金額と前年の課税年金収入額が80万円を超え120万円以下の方
第4段階	・世帯全員が市民税非課税の方で、第2、3段階に該当しない方
第5段階	・世帯の誰かに市民税が課税されているが、本人は市民税非課税の方で、本人の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の方

■主な経費
　寝たきり老人介護者手当

　　9,500千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				9,500千円

【障害者福祉の充実】

障害福祉サービス･介護給付事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	365,544千円

（担当課：健康福祉部福祉課）

■事業説明

居宅で身体介護や家事援助の支援を行う、または施設への通所や入所で、入浴、排せつ及び食事等の介護を提供する。

≪事業内容≫
居宅介護等事業
短期入所事業
生活介護事業
療養介護事業
施設入所支援事業

■主な経費
扶助費　　365,544千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
182,772千円	91,386千円			91,386千円

障害福祉サービス･訓練等給付事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	254,232千円

（担当課：健康福祉部福祉課）

■事業説明

一般就労が困難な障害者を対象に継続的な就労支援として、就労機会の提供及び就労に必要な知識･能力の向上をはかる訓練を実施する。地域で共同生活を行える障害者に共同生活の場を提供する。

≪事業内容≫
就労継続支援事業
・就労移行支援
・就労継続A
・就労継続B
・自立訓練

共同生活援助事業
・グループホーム

■主な経費
扶助費　　254,232千円

■財源内訳

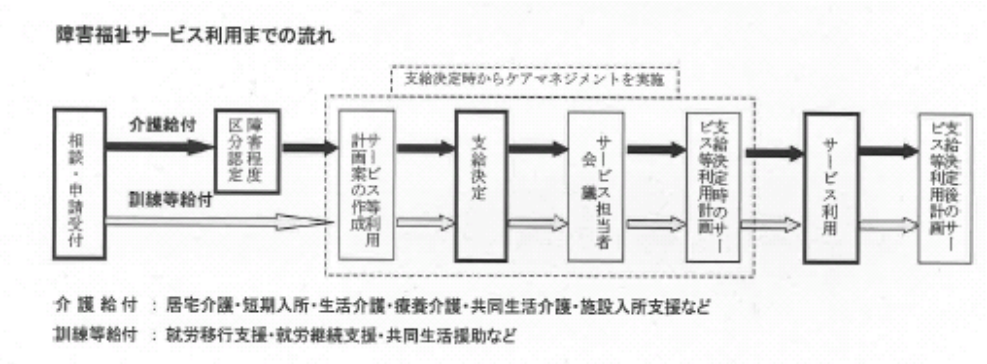
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
127,116千円	63,558千円			63,558千円

障害者･児相談支援事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	21,511千円

（担当課：健康福祉部福祉課）

■事業説明

　障害福祉サービス等利用のための計画作成や生活全般にわたる相談支援を市内3か所の相談支援事業所において実施する。



■主な経費

扶助費	12,080千円
委託料	9,324千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,039千円	3,019千円			12,453千円

障害児給付事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	90,766千円

（担当課：健康福祉部福祉課）

■事業説明

･児童発達支援事業

　日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練その他の支援を提供（未就学児）

･放課後等デイサービス

　放課後や夏休み等長期休暇中の生活能力向上の訓練、放課後の居場所づくり

■主な経費

扶助費	90,766千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
45,383千円	22,691千円			22,692千円

【児童福祉の充実】

妊産婦医療費助成事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	7,320千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

母子手帳の交付を受けた方の妊娠から出産の翌月末日までの妊娠・出産に伴う医療費を支給する。申請の際には医師の証明が必要。

※妊娠に伴う医療費は、保険診療分の自己負担分を支給。出産に伴う医療費は、出産費用（各種控除あり）が出産育児一時金を超えた場合に限りその差額を支給する。ただし、保険診療の自己負担分が最大

*地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）と一体的に編成
26年度3月補正予算計上額　7,320千円（交付金の充当額　7,000千円）

※出産にかかる医療費の計算方法

出 産 費 用	―	出産育児一時金	＝	差　　額 （保険診療の自己負担分が最大）

但し、高額療養費・付加給付・室料差額（差額ベッド代）・食事療養費等を除く

■主な経費
妊産婦医療給与金　　7,320千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				7,320千円

子宝支援給与金支給事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	13,000千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

①不妊症治療

区分	一般不妊治療 タイミング療法・薬物療法・人工授精等		特定不妊治療 体外受精・顕微授精	
対象者	市内在住1年以内	市内在住1年以上	市内在住1年以上の夫婦	
助成額	治療費の1/2額 （5万円/年）	治療費の1/2額 （7万円/年）	治療費の1/2（上限80万円/年） ・石川県不妊治療支援事業（県助成）の対象者は治療費から県助成額を控除した額の1/2額	
助成回数	制限なし		県助成対象者 県助成を受けた数 ＋2回まで	県助成対象外 2回まで

②不育症治療
1組の夫婦に対し30万円/年度助成

*地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）と一体的に編成
26年度3月補正予算計上額　12,000千円（交付金の充当額　11,000千円）

■主な経費
子宝支援給与金　　13,000千円

■財源内訳

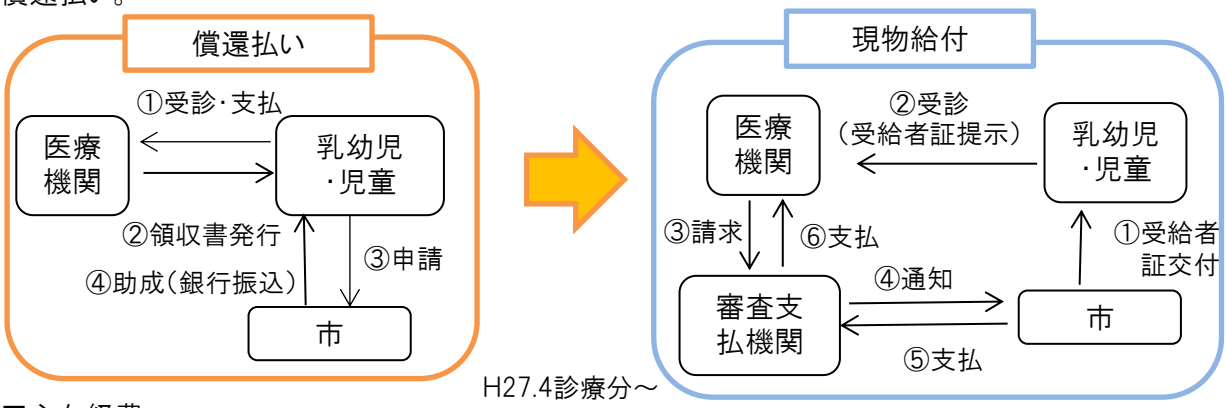
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	425千円			12,575千円

[拡充]乳幼児・児童医療費助成事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	179,760千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

0～18歳の乳幼児・児童生徒に対して、入院・外来の保険医療費の自己負担分を給付し、家庭の医療費負担の軽減を図ることにより、子どもを出産し育てやすい環境をつくることを目的とする。平成27年4月診療分から現物給付を開始。県外医療機関を受診等、受給者証を使用しなかった場合は従来通り償還払い。



■主な経費

乳幼児・児童医療給与金	174,000千円
現物給付に伴う審査支払手数料	5,760千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	21,900千円		10,000千円	147,860千円

[新規]のみっ子すくすく助成券支給事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	15,000千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

出生から満2歳までの児童を養育する保護者に紙おむつ、粉ミルクを購入できる助成券を支給する

第1子	月1,000円券を1年分
第2子	月1,000円券を2年分（1年分ずつ支給）
第3子以降	月2,000円券を2年分（1年分ずつ支給）

■利用方法

市内登録店舗から対象商品（紙おむつか粉ミルク、あるいは両方）を購入した時に支払金額の一部として助成券を渡す。

（対象商品が1,000円以上の買物に使用）

■主な経費

助成券、申請用紙作成	200千円
すくすく助成券支給事業費	14,800千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				15,000千円

【児童福祉の充実】

子育て世帯臨時特例給付金支給事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	32,320千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

消費税率の引き上げの影響を踏まえ、特に配慮が必要と考えられる中低所得の子育て世帯に対して手厚い措置を講ずる観点から、臨時的な給付措置として実施するもの。

＜支給対象者＞
平成27年6月分の児童手当（特例給付を除く。）の受給者及び要件を満たす者
＜対象児童＞
支給対象者の平成27年6月分の児童手当（特例給付を除く。）の対象となる児童
＜給付額＞
対象児童ひとりにつき　3,000円（臨時福祉給付金との併給あり）
＜費用＞
全額国庫負担

■主な経費
給付金　27,000千円
事務費　5,320千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
32,320千円				

[新規]子育て情報サポート事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	5,583千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

子どもや保護者に、教育や保育ができる施設と地域の子育て支援事業の情報提供をし、また必要に応じて子育て等の不安の相談・助言を行います。

子育て支援センター、子育て支援課、保育園、児童館に子育てコンシェルジュを配し、子育てに関するよろず相談を受け、関係機関とも連絡を取り、情報提供をします。

またフェイスブックの活用やWEB・スマホサイトの開設による情報発信を行います。

■主な経費
臨時職員賃金　2,040千円
子育て応援サイト構築費　3,543千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,861千円	1,861千円			1,861千円

[拡充]保育園運営費	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	1,736,197千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

市内16保育園の運営に必要な経費です。

平成27年4月に市立保育園を保育所型認定こども園へ移行します。これまでの保育園と同様にお子様をお預かりします。

・18歳未満の第3子以降児童の保育料の軽減拡大
　保育料の軽減を現行の1/2から無料に拡大します（所得制限無し）。

・第2子保育料1/2の軽減対象拡大
　軽減対象を同時入園第2子から小学校3年生以下の第2子に拡大します。

・低所得のひとり親家庭等の児童の保育料の軽減実施
　第2階層 ⇒ 無料
　第3階層 ⇒ 1,000円減額

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,119千円	17,026千円		443,532千円	1,259,520千円

大成保育園建設事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	782,000千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

保育園の統廃合計画に基づき、大成保育園と根上南部保育園の一部園児を受け入れての統合保育園（定員110名）を、平成26年度～27年度防衛省補助金及び合併特例債を受けて大成公民館隣接地に新たに建設する。

■主な経費

監理委託料	8,775千円
建設工事	727,326千円
周辺整備工事	26,590千円

大成保育園イメージ図（案）

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
49,140千円		681,300千円	45,000千円	6,560千円

【児童福祉の充実】

保育環境充実事業 （26年度3月補正予算）	予算区分 予 算 額	3款　民生費 14,660千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

保育園の統廃合整備が進み、すでに5つの統合保育園が整備され、平成27年春には新寺井保育園も開園することが決まっている。来年（平成28年）3月の完成に向けて、新たな統合保育園として大成保育園の建設が始まる。

また市内には16の保育園（平成29年4月には15園の予定）があるが、遊具・備品をさらに充実したい保育園へ補充・拡充を図る。

＊地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）の充当事業

・保育園施設整備事業　　8,350千円
　保育園備品の充実を図る
　　複合遊具、4連ブランコ、3連鉄棒、
　　幼児用ハウス等を設置

・保育園備品購入事業　　4,960千円
　保育備品を購入し、園児の保育環境の
　向上を図る

・保育園職員研修事業　　1,350千円
　研修を通して子育て家庭を取り巻く状況の
　変化や保育のニーズを捉えるとともに保育、
　子育て支援の質の向上を図り、よりよいサービスを提供していく

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,800千円				5,860千円

ひとり親家庭等福祉手当給付事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	15,000千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

ひとり親家庭等で児童を養育する方に対し、月額2,000円を8月・12月・3月にそれぞれ支給する。

【 対 象 者】 母子家庭、父子家庭及び養育者（ひとり親の児童を養育している方）
【 支 給 額】 月額　児童ひとりにつき2,000円
【 支 給 月】 8月・12月・3月
【申請方法】 申請書に記入の上、ひとり親であることを証明できるもの（児童扶養手当証書、戸籍等）を添付
※児童とは、乳幼児と義務教育及び高等学校に就学している18歳までの児童

■主な経費
福祉手当　　15,000千円

■財源内訳

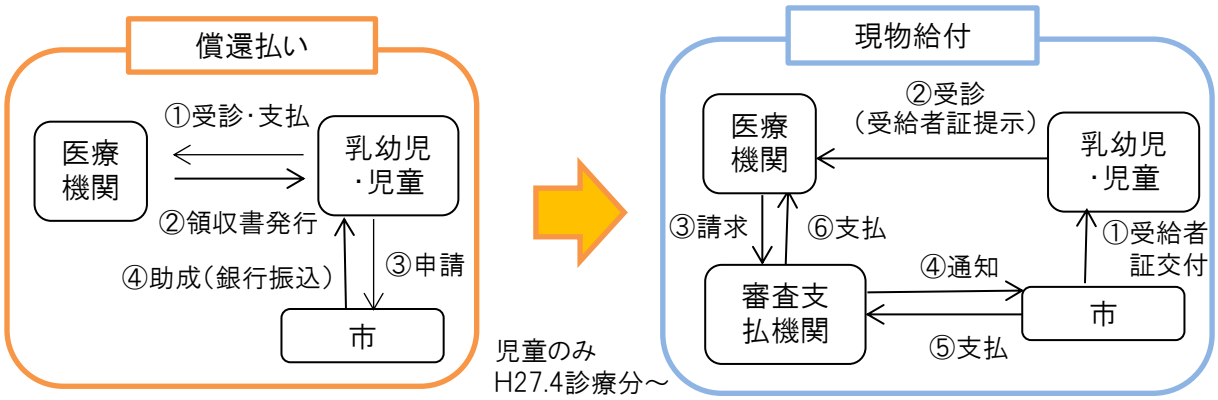
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				15,000千円

ひとり親家庭等医療費助成事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	23,300千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明

ひとり親家庭の父・母・児童生徒の医療費を助成する。平成27年4月診療分から、児童の医療費に限り現物給付を開始。ひとり親家庭の父母、県外医療機関を受診等、受給者証を使用しなかった場合は従来通り償還払い。



■主な経費
ひとり親家庭等医療費　　23,140千円
現物給付に伴う審査支払手数料　　160千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,500千円			15,800千円

【児童福祉の充実】

[新規]学習支援ボランティア事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	862千円

（担当課：健康福祉部子育て支援課）

■事業説明
　学習支援を希望するひとり親家庭に対し、ボランティアを派遣し、学習支援や進路相談を行い、ひとり親家庭のサポートを行う

■対象
　ひとり親家庭の小学校4年生～6年生の児童

■ボランティア
　大学生、退職教員

■主な経費
　学習支援ボランティア等　812千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
430千円	215千円			217千円

妊産婦・乳幼児医療機関委託健診事業	予算区分	4款　衛生費
	予 算 額	47,600千円

（担当課：健康福祉部健康推進課）

■事業説明

　医療機関及び助産施設に妊産婦・乳幼児健康診査を委託し、疾病等の早期発見及び産後うつ等への早期支援を図る。県外での里帰り出産等による健康診査の助成も実施する。
（妊婦一般健診14回、産婦一般健診1回、乳児一般健診2回、妊婦・乳幼児精密検査）

■主な経費
　母子健康診査委託料　46,191千円
　母子健康診査事務委託料　709千円
　母子健康診査助成金　600千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				47,600千円

[新規]出産子育て応援事業	予算区分	4款　衛生費
	予 算 額	2,952千円

（担当課：健康福祉部健康推進課）

■事業説明

子どもを産みやすく、育てやすい環境をつくるために、妊婦、出産、子育ての段階に応じ切れ目のない支援を行う。母子保健コーディネーターを配置し、妊産婦が抱える課題に対し、支援計画の策定をもとに包括的な支援を提供する。

■主な経費

母子保健コーディネーター配置	1,697千円
産前・産後ヘルパー派遣委託料	367千円
産後ケア（通所・入院）事業委託料	247千円
乳児家庭全戸訪問	402千円
能美市子育てガイド印刷	173千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,303千円	383千円		31千円	1,235千円

【健康づくりの推進】

各種がん検診事業	予算区分	4款　衛生費
	予 算 額	69,406千円

（担当課：健康福祉部健康推進課）

■事業説明
胃がん検診・大腸がん検診：40歳以上、前立腺がん検診：50歳～74歳の男性
肺がん検診：40歳以上（CT検査は50・55・60・65歳のみ）
子宮頸部がん検診：20歳以上の女性　乳・甲状腺がん検診：30歳以上の女性
　（節目年齢へ無料クーポン券配布）
胃の健康度チェック検査（ペプシノゲン、ヘリコバクター・ピロリ抗体）：39歳

■主な経費

がん検診委託料	33,228千円
女性がん検診委託料	33,002千円
データ作成業務委託料	1,245千円
女性がんクーポン券発送業務	790千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,401千円				67,005千円

[拡充]健康増進事業	予算区分	4款　衛生費
	予 算 額	8,605千円

（担当課：健康福祉部健康推進課）

■事業説明
健康増進法により健康教育・健康相談・健康診査・訪問指導を実施し、生活習慣病を予防する。

39歳以下の健康づくり　：フレッシュ健診及び県内の大学での若者健診を実施する。
脳の健康度チェック　　：長寿健診で76歳の方に実施し、認知症の早期発見・早期治療を図る。
けんしんポイント制導入：各種検診来場毎にのみカードポイント引換券を発行し、受診率の向上を図る。

■主な経費

19歳～39歳フレッシュ健診委託料	3,990千円
脳の健康度チェック	162千円
けんしんポイント制	34千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,087千円		6千円	7,512千円

[拡充]臨時福祉給付金支給事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	65,300千円

（担当課：健康福祉部福祉課）

■事業説明

昨年度に引き続き、消費税引き上げに伴う低所得者に与える負担への適切な配慮として、対象となる皆様に『臨時福祉給付金』を支給します。

加えて、能美市独自での新たな追加支援として『能美市臨時福祉手当』を支給します。

対象者：市民税が課税されていない人
（市民税課税者の扶養親族、生活保護受給者を除く）

給付額：一人　　臨時福祉給付金　　6千円
加えて
能美市臨時福祉手当　2千円

■主な経費

給付費　　52,000千円
（臨時福祉給付金39,000千円、能美市臨時福祉手当13,000千円）
事務費　　13,300千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
51,600千円				13,700千円

[新規]介護保険低所得者保険料軽減事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	5,000千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

■事業説明

低所得者の介護保険料を軽減し、その軽減分を国、県、市で公費負担する。
公費負担割合：国1/2、県1/4、市1/4

軽減対象者：所得段階第1段階の第1号被保険者
軽減される割合：負担割合 0.5 → 0.45に軽減

◇所得段階第1段階
・生活保護受給者および老齢福祉年金受給者で世帯全員が市民税非課税の人
・世帯全員が市民税非課税で、課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下の人

■主な経費

介護保険特別会計繰出金　　5,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,500千円	1,250千円			1,250千円

【社会保障の充実】

介護保険低所得利用者負担軽減事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	1,350千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

■事業説明
　市民税非課税世帯の訪問介護サービス利用者に『減額認定書』を発行し、利用者負担の3/10を助成（現物支給）する。事業所が利用実績をもとに助成分を市へ請求し、翌々月に助成分を支払う代理受領方式

対象サービス
　　訪問介護
　　介護予防訪問介護
　　訪問入浴介護
　　介護予防訪問入浴介護

訪問介護（ホームヘルパー）

■主な経費
　扶助費　　1,350千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,350千円

介護用品購入助成事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	22,800千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

■事業説明
　在宅で介護している家族の介護負担軽減を図るため、 介護用品購入費の一部を援助する。
　平成27年10月から「助成券交付方式」に変更

対象者：要介護1～5の在宅高齢者
　　身体障害者手帳1・2級を所持する在宅重度障害者（児）

助成額：72,000円上限

	4月～9月	10月～3月
対象品目	紙オムツなどの消耗品	紙オムツ、紙パンツ、尿とりパッド
支給方法	償還払い	助成券交付
助成額	36,000円上限	36,000円上限

■主な経費
　介護用品支給費　　22,800千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				22,800千円

生活保護事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	187,739千円

（担当課：健康福祉部福祉課）

■事業説明
［生活保護事業］
生活保護実施に伴う生活、住宅、医療、介護等の扶助費及び救護施設入所者の施設事務費
［生活困窮者自立支援事業］
生活に困窮している人に対し、生活保護受給前の段階で自立に向けた支援を実施

■主な経費
［生活保護事業］
生活扶助費
一般扶助費　77,000千円
介護扶助費　7,000千円
救護施設費　9,431千円
医療扶助費　89,000千円

［生活困窮者自立支援事業］
自立相談事業、住居確保給付金事業、学習支援事業
2,385千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
139,354千円	731千円		10千円	47,644千円

自立支援型住宅リフォーム推進事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	10,540千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

■事業説明
介護を要する高齢者等及び身体・知的障害者の居住する住宅のリフォーム（改造）に要する費用に対し助成することにより、在宅生活の維持向上を図る。

補助率 ： 助成対象工事額に補助率をかけ助成額を算出します。

	補助率	補助限度額
・生活保護世帯	100%	100 万円
・住民税非課税世帯	90%	100 万円
・住民税均等割のみ課税世帯	70%	50 万円

対象者 ： 要支援1・2要介護1～5の方がいる世帯
身体障害者（下肢等の障害）1～3級
視覚障害者1.2級、療育手帳A

■主な経費
扶助費　10,540千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,870千円			7,670千円

【地域福祉の充実】

社会福祉協議会助成事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	95,209千円

（担当課：健康福祉部福祉課）

■事業説明

地域福祉推進の中核的役割を担う社会福祉協議会の行う、地域福祉活動事業、ふれあいのまちづくり事業、ボランティアセンター事業、心配ごと相談事業、法人運営事業の各事業の実施を支援する。

■主な経費

補助金	95,209千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			118千円	95,091千円

福祉安心マップ作成事業	予算区分	3款　民生費
	予 算 額	519千円

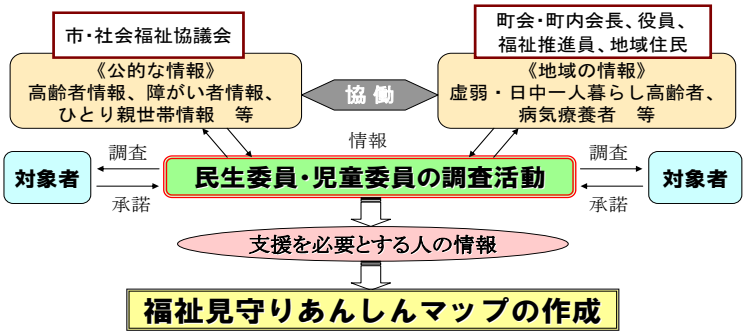
（担当課：健康福祉部福祉課）

■事業説明

民生児童委員により一人暮らし高齢者等の対象者の確認調査と新規対象者の調査を実施し、登録情報の更新を行う。また、ふだんの見守り活動や災害時の安否確認に活用してもらうため、対象者台帳と地図情報を各町会・町内会へ配布する。防災福祉台帳も兼ねる。

（登録情報）

介護情報、障害情報、主治医、緊急時連絡先、支援の必要性、サービスの状況、服薬、食事、避難時支援の必要性



■主な経費

調査協力者報償金	300千円
事務費	219千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			300千円	219千円

第5章　地域から全国へ発信する活力のあるまちづくり

5－1　農業の振興
5－2　林業の振興
5－3　商業の振興
5－4　工業の振興
5－5　観光の振興
5－6　起業支援･産学官連携の推進
5－7　九谷焼の振興
5－8　労働環境の向上･支援
5－9　消費生活の向上

予算額計　　533,874千円

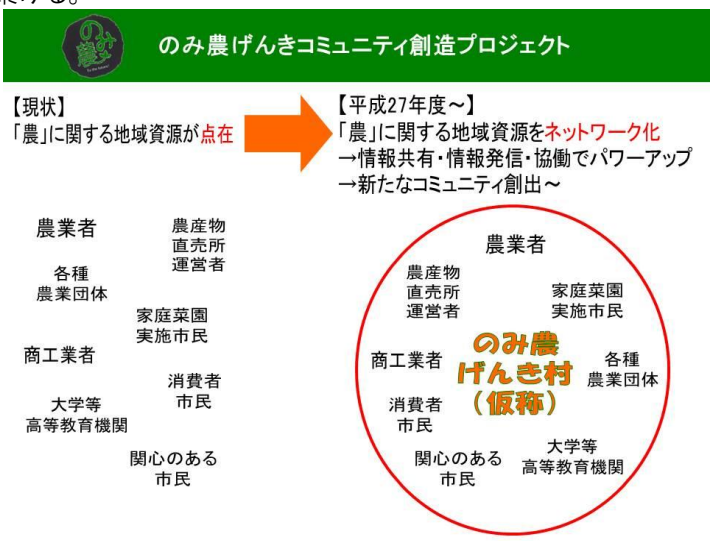
【農業の振興】

[新規]のみ農げんきコミュニティ創造プロジェクト事業	予算区分	6款　農林水産業費
	予 算 額	400千円

（担当課：産業建設部農政課）

■事業説明

農業者、消費者、家庭菜園実施者、商工業者などが集い、交流する場を設けることで、農業者の元気・やる気を高めるとともに農業振興に繋げる。



■主な経費

報償費	120千円
需用費	280千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				400千円

農地集積協力金事業	予算区分	6款　農林水産業費
	予 算 額	25,660千円

（担当課：産業建設部農政課）

■事業説明

「能美市人・農地プラン」に基づき、地域の担い手農家に農地を集積し、地域農業者の維持、経営強化を図る。

・経営転換協力金（離農者対象）

0.5ha 以下	300千円
0.5ha超　2ha未満	500千円
2ha超	700千円

・地域集積協力金（一定割合の農地を集積した地域が対象）

2割から5割以下	20千円（10aあたり）
5割から8割以下	28千円
8割超	36千円

■主な経費

補助金	25,660千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	25,660千円			

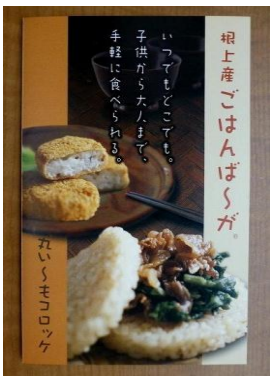
6次産業推進事業	予算区分	6款　農林水産業費
	予 算 額	2,000千円

（担当課：産業建設部農政課）

■事業説明

農産物の加工品開発・販路拡大や機械・販売施設・提供施設を整備した市内の事業者・団体に対して支援を行う。

・対象者　　市内の農業者・事業者・団体
・対象事業
　ソフト事業　加工品開発・販路拡大　（補助率1/2　限度額　1,000千円）
　ハード事業 加工施設整備・機械購入等（補助率1/3　限度額　1,000千円）



■主な経費
　補助金　　2,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,000千円

環境保全型農業直接支援対策事業	予算区分	6款　農林水産業費
	予 算 額	3,000千円

（担当課：産業建設部農政課）

■事業説明

地球温暖化防止を目的とした、効果の高い営農活動や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者等に支援を行う。

・対象農用地　37ha
・対象活動
　有機農業
　水稲（5割低減）＋冬期湛水管理
　2つの取組を行った場合
　（緑肥の作付＋水稲（5割低減）→冬期湛水管理）
　2回の作付を行った場合
　（ほうれん草（有機）→小松菜（有機））

冬期湛水による環境保全型農業（イメージ）

■主な経費
　補助金　　3,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,250千円			750千円

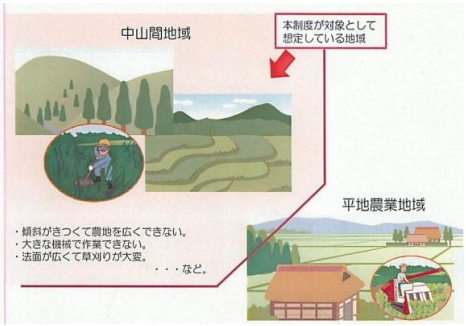
【農業の振興】

中山間地域等直接支払事業	予算区分	6款　農林水産業費
	予 算 額	6,132千円

（担当課：産業建設部農政課）

■事業説明
　中山間地域の生産条件の不利を補正し、農地を保全、多面的機能を確保する。

・交付単価　　田　　急傾斜　21,000円/10a　　緩傾斜　8,000円/10a
・対象面積　　92,088㎡(急)　　520,943㎡(緩)
・対象集落　　鍋谷町、金剛寺町、和気町、坪野町、仏大寺町
・負担割合　　直払交付金　　国　1/2　　県　1/4　　市　1/4



■主な経費
　補助金　　6,102千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,606千円			1,526千円

多面的機能支払事業	予算区分	6款　農林水産業費
	予 算 額	53,523千円

（担当課：産業建設部農政課）

■事業説明

　農地のもつ食料生産、水源涵養、洪水防止、環境保全、景観形成などの多面的な機能を維持するために、共同で水路、農道、ため池等の農業用施設を維持管理する地域に補助金を交付する。

・対象集落数
　農地維持支払　　12集落
　農地維持支払＋資源向上支払　　26集落
　資源向上支払(長寿命化)　　3集落

多面的機能支払イメージ図

■主な経費
　補助金　　53,373千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	40,178千円			13,345千円

[新規]経営安定化対策資金利子補給事業	予算区分	6款　農林水産業費
	予 算 額	1,000千円

（担当課：産業建設部農政課）

■事業説明

平成26年産米の品質低下、収量減により、経営が悪化した農家を支援するため、一時的な運転資金として能美市農業者経営安定化対策資金を貸し付ける金融機関に対して利子補給金を交付する。

・資金使途　　農業経営に必要な運転資金
・償還期限　　5年以内
・貸付限度額　　個人500万円以内　法人1,000万円以内
・利子補給率　　1.0%以内
・利子補給期間　2年間

■主な経費
補助金　　1,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,000千円

【林業の振興】

[新規]森林林業再生基盤づくり事業	予算区分	6款　農林水産業費
	予 算 額	370千円

（担当課：産業建設部農政課）

■事業説明

かが森林組合が取り組むバイオマス発電用の木材チップ加工施設整備事業を支援し、森林保全と林業振興を図る。

チップ加工作業状況（加賀森林組合）

■主な経費
負担金　　370千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				370千円

加賀の木づかい奨励事業	予算区分	6款　農林水産業費
	予 算 額	800千円

（担当課：産業建設部農政課）

■事業説明

地元産材の需要拡大を図るとともに林業の振興と山村地域の活性化に寄与するため、地域産材を一定規模以上使用した住宅を取得する者に対し奨励金（補助金）を交付する。

地元産材を使用した施工事例

■主な経費
補助金　　800千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
400千円				400千円

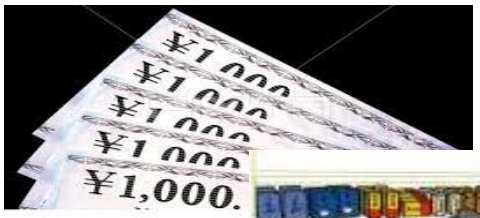
[新規]地域商品券事業支援助成金 （26年度3月補正予算）	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	65,000千円

（担当課：産業建設部商工課）

■事業説明

市内の商店等で利用できるプレミアム付商品券を発行し、地元消費の拡大、地域の活性化に資する。

＊地域住民生活等緊急支援交付金（地域消費喚起型）の充当事業



■主な経費

補助金	65,000千円
うちプレミアム付商品券分	60,000千円
うち事務経費	5,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
62,893千円				2,107千円

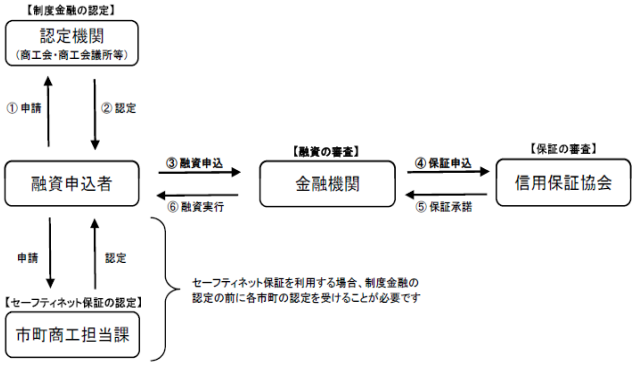
【工業の振興】

経営安定支援特別対策助成金	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	30,000千円

（担当課：産業建設部商工課）

■事業説明
当該支払利子のうち0.5％相当分を利子補給
助成対象：石川県経営安定支援融資（一般分・緊急経営安定支援・資金繰り支援分）

石 川 県 制 度 金 融 申 込 の 流 れ



■主な経費
　補助金　　30,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				30,000千円

ものづくり中小企業技術開発支援事業	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	1,500千円

（担当課：産業建設部商工課）

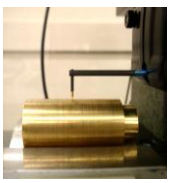
■事業説明
・趣旨

　産学連携による新しい技術開発・製品開発等を促進し、著しい経済環境の変化に積極的に対応する”ものづくり産業”の育成を図ることを目的とする

・事業概要

　中小企業者が技術力及び競争力の向上を図るため、石川県内の公的支援機関及び大学等を利用して、依頼試験等及び試験機器設備の利用等を行った場合の経費の一部について補助金を交付

（補助額　補助対象経費の1/2以内の額　30万円限度）



（対象者）

（1）能美市内に主たる事業所及び工場等を有する者
（2）能美市内に引き続き1年以上事業を営んでいる者

　補助金　　1,500千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,500千円

[拡充]ウルトラなまちづくり事業	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	11,662千円

（担当課：市民生活部観光交流課）

■事業説明

伝統工芸九谷焼、全国唯一のウルトラヒーロー常駐施設「ウルトラマンスタジアム」と連携し、親子二代、三代にわたる観光誘客と能美市の活性化を目指す。また、北陸新幹線金沢開業直後のビッグイベントである九谷茶碗まつりに合わせ、日本海側では開催が稀なウルトラマンをテーマにしたイベントを開催し、新たな誘客、市内回遊性の向上を図る。

はじめて出会う伝統工芸、ウルトラマン絵付

ウルトラマンをテーマにした
イベント（イメージ）

ウルトラマン九谷焼シリーズ

■主な経費

業務委託料	11,023千円
広告費等	639千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			5,100千円	6,562千円

[新規]加賀九谷焼展開催費	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	2,500千円

（担当課：市民生活部観光交流課）

■事業説明

開窯から360周年を迎えた九谷焼の魅力と歴史を紹介し、首都圏からの誘客をさらに後押しするため、北陸新幹線の始発駅である東京駅の駅舎内にある東京ステーションギャラリーが主催する同展覧会（8月1日～9月6日開催予定）に、加賀市、小松市と共同で出品する。また、終了後は各市で地方展を開催し、さらなる誘客の機会として実施するために、実行委員会の運営をサポートする。

展覧会会場のある東京駅

圧倒的な美を誇るジャパンクタニ

■主な経費

負担金	2,500千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,500千円

【観光の振興】

[新規]北陸新幹線開業記念観光交流事業	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	7,100千円

（担当課：市民生活部観光交流課）

■事業説明
北陸新幹線金沢開業を記念し、特に誘客が見込まれる時期に合わせて観光交流事業を実施する。
・大野俊三氏ジャズライブ
　世界的トランペッターの大野俊三氏ほか、ジャズ界を代表するアーティストによるコンサートを春と秋に実施
・南加賀地域の二次交通整備
　イベントが集中する時期に合わせ、南加賀地域での回遊性を高める事業を実施

GWには各市でイベントが集中

毎回圧倒的なプレイで魅了する大野俊三氏

■主な経費
　開催経費　　4,500千円
　広域事業負担金　2,600千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,300千円	5,800千円

温泉保養館クアハウス九谷運営費	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	38,460千円

（担当課：市民生活部観光交流課）

■事業説明
　平成26年度から指定管理者制度に移行したクアハウス九谷。平成30年度末までを指定期間とし、引き続き、北陸体力科学研究所･ビー･エム北陸共同企業体を指定管理者として運営を委託する。

健康教室の開催など運営内容に幅が拡がっている

年間35万人もの来館者で賑わう

昨年末にはウルトラアートで館内を彩った

■主な経費
　管理委託料　　38,460千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			7千円	38,453千円

プロモーション事業	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	6,527千円

（担当課：市民生活部観光交流課）

■事業説明

北陸新幹線金沢開業の効果を最大限に活かすため、特に首都圏、新幹線沿線、関西・中京圏などで開催されるイベントなどで能美市の魅力をピーアールする。あわせて、旅行雑誌への掲載や高速道路のサービスエリアなどでのプロモーション活動を実施する。

日本橋京橋まつりの能美市ブース

伝統工芸フェア（東京ドーム）に出展

■主な経費

広告料	3,770千円
展示会出展料	2,757千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			350千円	6,177千円

観光大使登録事業	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	727千円

（担当課：市民生活部観光交流課）

■事業説明

能美市の知名度向上のため、市出身の著名人や主に大都市圏在住で能美市に縁のある方々を「観光大使」「観光特使」に委嘱、名刺によるピーアールや、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）等を用いた情報発信を積極的に行っていただくことで能美市への誘客を図るとともに、市内観光施設等の利用促進を図る。

伝統工芸フェアでは観光大使の
お二人が能美市をPR

平成27年1月末での登録状況
- ・名誉観光大使　松井　秀喜さん
- ・観光大使　多嶋　沙弥さん、ハンディやしきさん
- ・観光特使　南　正久さん
- 佐々木　崇夫さん
- 冨田　淳さん
- 杉田　知洋江さん
- 藤田　誠さん

■主な経費

印刷製本費	368千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				727千円

【九谷焼の振興】上段　　下段【労働環境の向上･支援】

九谷焼後継者定着化支援補助金	予算区分	7款　商工費
	予 算 額	1,800千円

（担当課：産業建設部商工課）

■事業説明

この地域において、長い年月の間、大切に守り続けられてきた九谷焼を受け継ぐ後継者の育成･定着化を図るため、県立九谷焼技術研修所の卒業生を雇用する事業所に対して補助する

（補助金）
支払給与の1/4　上限　月額3万円

H24年度：　2人
H25年度：　4人

■主な経費
補助金　　1,800千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,800千円

中高年齢者等職業訓練奨励補助金	予算区分	5款　労働費
	予 算 額	450千円

（担当課：産業建設部商工課）

■事業説明

中高年齢者や障がい者の能力開発と雇用の促進を図るため、満45歳以上満65歳まで、又は身体障害者手帳、療育手帳、もしくは精神障害者手帳を保持している方の職業訓練費用に対し、奨励金を支給する。

（奨励金）
6か月以上12か月未満　　5万円
12か月以上　　10万円

H23年度：　4人
H24年度：　11人
H25年度：　6人

■主な経費
補助金　　450千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				450千円

消費者行政活性化事業	予算区分	5款　労働費
	予 算 額	1,576千円

（担当課：市民生活部市民課）

■事業説明

市民生活の安全・安心を確保するため、専門相談員を配置し「能美市消費生活相談室」として、苦情の処理、あっせんをおこなう。また、消費者トラブルを未然に防止するために最新情報を収集し各年齢層に応じた内容で消費生活講座を市内各所で開催する。

相談業務 ： 月～金曜日（祝祭日、年末年始除く） 午後1時～午後5時

■主な経費

報酬　　994千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	900千円			676千円

第6章　学び、考え、育む心豊かなまちづくり

6－1　学校教育の充実
6－2　青少年の健全育成
6－3　生涯学習の推進
6－4　芸術･文化の振興
6－5　生涯スポーツの推進

予算額計　　2,166,677千円

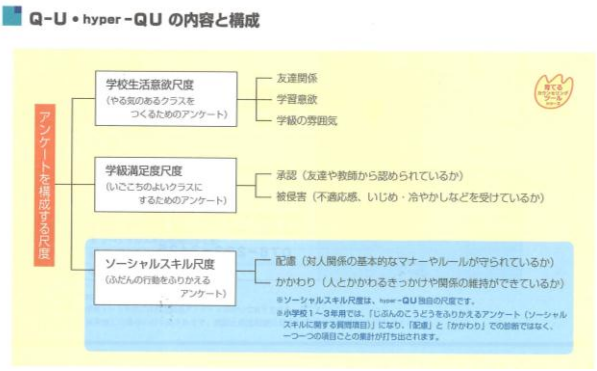
【学校教育の充実】

心の教育（人間関係能力）推進事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	2,781千円

（担当課：教育委員会学校教育課）

■事業説明
　一人ひとりの人間関係力の醸成、すべての教育活動の基盤として親和的な学級集団づくりを目指す。主な取り組みとして、小学校4年生～中学校3年生にQU（※）アンケートを実施し、個性や内面を分析把握することで、不登校やいじめの防止、あたたかな人間関係の構築に活用する。

■主な経費
　QU診断経費　　2,781千円



※QUとは、「Questionnaire-Utilities」（楽しい学校生活を送るためのアンケート）の略。

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,781千円

学校安全管理対策事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	3,132千円

（担当課：教育委員会学校教育課）

■事業説明
児童生徒の安全確保、安全・安心・信頼の学校づくり
・児童・生徒を救命するためのAEDの交換（耐用期間経過による）
・防災連絡、不審者情報、熊情報、その他の緊急連絡のため学校から保護者へのメール配信システム

■主な経費
　AED購入費　　2,613千円
　システム使用料　　519千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				3,132千円

フォローアップスクール事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	1,111千円

（担当課：教育委員会学校教育課）

■事業説明

市内の小学校4・5・6年生の希望者に対し、根上・寺井・辰口地区の3会場で地域の人材を活用し、土曜スクールを実施する。主に算数科を通して自学自習をモットーに学習習慣の定着、学力向上を図る。

■主な経費
講師謝金　　1,070千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,111千円

特別支援教育支援員配置事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	30,900千円

（担当課：教育委員会学校教育課）

■事業説明

発達障害のある児童生徒、外国籍の児童生徒等、特別な教育的支援を必要とする児童・生徒が在籍する学校に対して支援員を配置し、対象児童生徒の学びを支援し、学習活動上のサポートを行う。

■主な経費
臨時職員賃金等　　30,900千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				30,900千円

【学校教育の充実】

小学校英語活動充実事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	1,971千円

（担当課：教育委員会学校教育課）

■事業説明

小学生が英語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことができるように、小学校に英語活動助手を配置し、外国語活動の時間を充実させ英語でのコミュニケーション力の向上を図る。

■主な経費
臨時職員賃金　　1,971千円

■財源内訳

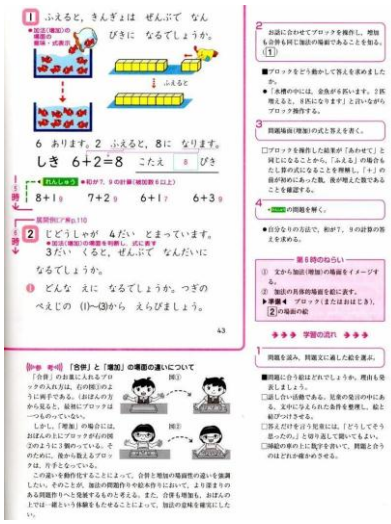
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,971千円

小学校指導書等整備事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	6,926千円

（担当課：教育委員会学校教育課）

■事業説明

教科書採択に伴う小学校教師用指導書等を整備し、学習指導の充実を図る。



■主な経費
指導書購入費　　6,926千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				6,926千円

学校非構造部材耐震補強事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	373,440千円

（担当課：教育委員会教育総務課）

■事業説明

各小中学校の体育館及び講堂の耐震化対策として、吊り天井等の落下防止対策工事（浜小学校、福岡小学校、粟生小学校、辰口中央小学校）及び設計（湯野小学校、宮竹小学校、根上中学校、寺井中学校）を実施し、安全を確保する。

対策工事が予定されている浜小学校体育館

■主な経費

設計委託料	18,980千円
監理委託料	10,460千円
施設改修工事費	344,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
46,665千円		326,400千円		375千円

辰口中学校講堂建設事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	480,000千円

（担当課：教育委員会教育総務課）

■事業説明

より充実した教育環境を提供するため、講堂建設工事を実施する。

講堂建設が予定されている辰口中学校

■主な経費

監理委託料	11,632千円
施設改修工事費	468,368千円

■財源内訳

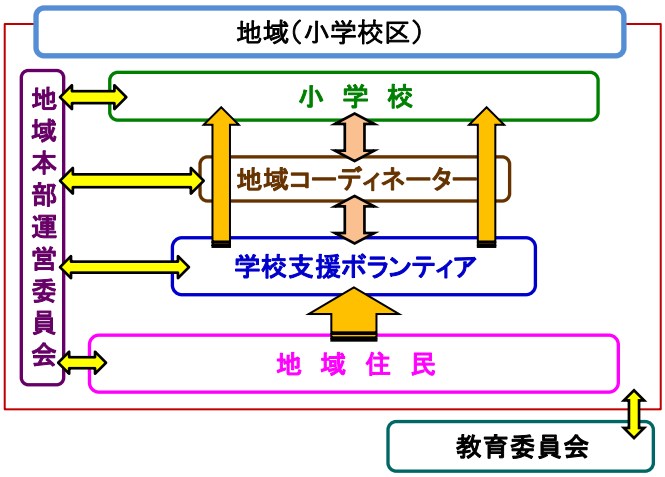
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
109,822千円		356,600千円	12,050千円	1,528千円

[新規]学校教育支援地域本部事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	647千円

（担当課：教育委員会生涯学習課）

■事業説明

学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもたちを育てる体制を整えるため、学校教育支援地域本部事業運営委員会を各小学校に設けその学校に相応しい体制整備を進め、ボランティアと学校を繋ぐパイプ役として地域コーディネーターを配置いたします。



■主な経費

謝金　　644千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				647千円

[新規]根上学習センター記念事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	1,003千円

（担当課：教育委員会生涯学習課）

■事業説明

能美市10周年と根上隕石20周年を記念して、元・宇宙航空研究開発機構（JAXA）宇宙飛行士の山崎直子氏をお迎えして記念講演会を開催します。

平成7年2月18日にやって来た根上隕石

■主な経費

講師関係費用　　930千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,003千円

根上総合文化会館改修事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	50,091千円

（担当課：教育委員会生涯学習課）

■事業説明

根上総合文化会館の施設改修計画に基づき、平成27年度は、空調設備の内、2台ある冷温水機の1台を更新する。ホール設備では、音響機器の一部を更新するとともに、円形ホールの資材搬入口扉を更新する。

改修工事が予定さている根上総合文化会館

■主な経費

設計委託費	830千円
工事費	49,170千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,910千円			11,000千円	22,181千円

【生涯スポーツの推進】

生涯スポーツ事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	2,546千円

（担当課：教育委員会スポーツ課）

■事業説明
定期的にスポーツする機会を充実し、心身の健康の保持・増進を図る。
スポーツクラブ、学校、地域が連携し少年期の多様なスポーツ活動を充実させる。

・健康関連事業（教室等）を一元化し、公益財団法人能美市ふるさと振興公社に事業を引き継いで実施する。
・ニュースポーツ大会の開催
・総合型地域スポーツクラブ創設に係る経費

少年スポーツクラブ活動の様子

■主な経費

委託料	315千円
消耗品費	75千円
補助金	2,156千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			15千円	2,531千円

スポーツ施設整備事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	280,326千円

（担当課：教育委員会スポーツ課）

■事業説明
■事業説明
施設の充実、利用者の利便性の向上を図るため改修を行う。
根上勤労者体育センター、寺井体育館について耐震改修工事を施工するとともにLED照明化やトイレの洋式化を行い、緊急避難施設としても利用する。
・根上勤労者体育センター耐震補強・改修工事
・寺井体育館耐震補強・改修工事

改修工事が予定されている
根上勤労者体育センター

■主な経費

施設整備費	96,056千円
耐震補強事業	184,270千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		184,200千円	79,233千円	16,893千円

第7章　行財政改革の推進による効率的かつ健全なまちづくり

7－1　効率的な行政運営
7－2　健全な財政運営
7－3　行政サービスの向上
7－4　情報社会･ユビキタス社会への対応

予算額計　　526,478千円

政務活動費	予算区分	1款　議会費
	予 算 額	10,800千円

（担当課：議会事務局議事調査課）

■事業説明

市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動や住民福祉の増進を図るために必要な調査、研究活動（政務活動）を行う。

議員研修会

■主な経費
交付金　10,800千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				10,800千円

[新規]公共施設マネジメント推進事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	9,000千円

（担当課：総務部管財課）

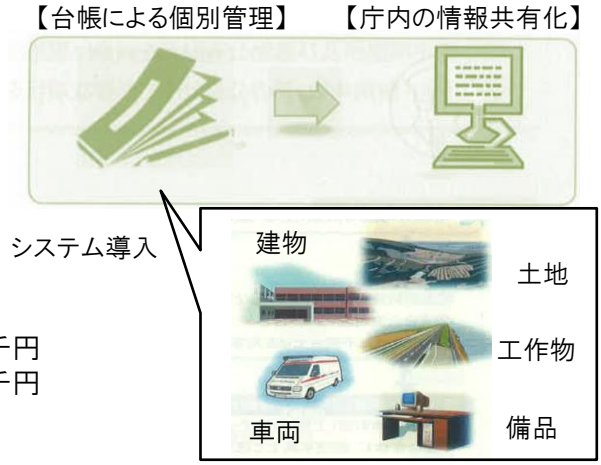
■事業説明

【固定資産台帳整備事業】

市が所有する全ての資産（道路、橋梁、上水道、下水道等のインフラ資産、公園、学校、公民館等）について、個々に取得価格、耐用年数等を網羅的に記載した固定資産台帳を整備する。

【公共施設等総合管理計画策定事業】

固定資産台帳を基に「公共施設等総合管理計画」を策定し、財務書類作成のための基礎資料や施設管理の最適化を図る。



■主な経費
固定資産台帳整備　6,000千円
公共施設等総合管理計画策定　3,000千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				9,000千円

財務諸表作成業務	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	1,093千円

（担当課：総務部財政課）

■事業説明

多面的な現状分析が可能となるとともに、費用対効果を意識した行財政運営を推進するため、総務省方式改訂モデルにより財務書類4表を作成、分析をおこなう。

また、総務省から示された統一基準モデルでの作成に向けた取り組みを始める。

■主な経費

負担金	500千円
支援委託料	500千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,093千円

滞納整理適正化事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	2,698千円

（担当課：総務部納税課）

■事業説明

長期滞納事案の解決と新規滞納者の防止に努めるため、滞納整理指導員の採用、公売の実施及び継続して「南加賀地区滞納整理機構」への参加並びに、市債権の一元管理と税外収入金の徴収・滞納処分の実施に向けての研修等を行い、公平で適正な徴収に対する納税者の信頼を確保する。

ミラーズロック
（引用元：先進政策バンク/全国知事会）

■主な経費

講師旅費	85千円
指導員、講師報償費	1,320千円
公売鑑定手数料	777千円
負担金	300千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,698千円

【行政サービスの向上】

社会保障･税番号制度システム整備事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	58,084千円

（担当課：市民生活部企画振興課）

■事業説明

国が示している社会保障･税番号制度導入のスケジュールに従い、住民基本台帳システム、地方税システム、国民健康保険システム等について、個人番号の管理機能を追加するためのシステム改修を実施する。

■主な経費

システム改修委託料	51,548千円
中間サーバ･プラットフォーム負担金	6,536千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
29,157千円				28,927千円

[新規]個人番号カード有効利用事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	25,416千円

（担当課：市民生活部市民課）

■事業説明

個人番号カードを利用して住民票等の各種証明書が夜間や休日でもコンビニエンスストアに設置されているキオスク端末で取得できるサービスを開始し、市民サービスの拡充と窓口事務の効率化に繋げる。また、マイナンバー制度導入に際し、個人番号カードを普及させるにあたり番号カードに付加価値をつけ、普及促進につなげる。平成28年1月個人番号カード交付に合わせてコンビニ交付を開始。

■主な経費

業務委託料	23,898千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				25,416千円

議会活性化事業	予算区分	1款　議会費
	予 算 額	3,834千円

（担当課：議会事務局議事調査課）

■事業説明

ＣＡＴＶ及びインターネットで定例会の審議内容を解説した番組や本会議を放映することにより、市民に議会活動への理解を深め関心度を高めてもらい、さらなる議会活性化につなげる。また、これからの議会改革に向け、市民の意見や要望を把握するため、市民アンケートを実施し、市民に開かれ信頼される議会を目指す。

・ＣＡＴＶ議会報告番組制作事業
・議会映像インターネット配信事業
・市議会に関する市民アンケート業務
・議場傍聴者用モニター設置工事

■主な経費

役務費	201千円
委託料	3,284千円
工事請負費	346千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				3,834千円

統合型地理情報システム更新事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	6,540千円

（担当課：市民生活部企画振興課）

■事業説明

市内全域の航空写真を撮影し、地理情報システムのデータを更新することで、現況確認等の業務の効率化を図る。

また、一般向け地理情報提供システムである「能美市わがまちガイドマップ」にも反映する。

■主な経費

航空写真データ更新業務委託	330千円
航空写真撮影業務委託	6,210千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				6,540千円

【情報社会･ユビキタス社会への対応】

[新規]公衆無線LAN環境整備事業 （26年度3月補正予算）	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	1,260千円

（担当課：市民生活部企画振興課）

■事業説明

能美市内に訪れた方が、観光スポット等をスムーズに検索するための公衆無線LANを公共施設7か所に追加整備する。

全携帯電話会社のスマートフォン･携帯が利用できるほか、タブレット端末、ノートパソコンでも利用が可能で、災害時等、携帯電話回線に障害が出た際も、通信が可能になる。

*地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）の充当事業

公衆無線LAN設置予定施設

JR能美根上駅、根上総合文化会館、根上学習センター、
寺井地区公民館、辰口福祉会館、能美市役所、
サンテてらい

■主な経費

情報通信設備工事費　　1,260千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,087千円				173千円

第8章　市民が主役の自立型まちづくり

8－1　協働型まちづくりの推進
8－2　地域コミュニティ活動の支援
8－3　男女共同参画社会づくりの推進

予算額計　　88,597千円

【協働型まちづくりの推進】

協働まちづくり推進事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	413千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

市民や団体、企業、行政など地域に関わる多様な主体が、「できることを、できる範囲で、共通の目標に向けて互いに連携協力する」協働（補完し合う）まちづくりを推進する。

・まちづくりアドバイザーを派遣し、市民団体活動への助言、サポート
・地域づくり団体全国研修交流会の開催

■主な経費

・まちづくりアドバイザー謝金	200千円
・地域づくり団体全国研修会開催経費	28千円
・職員研修旅費、負担金	85千円
・消耗品費	100千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			413千円	

地域力創出支援事業	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	1,873千円

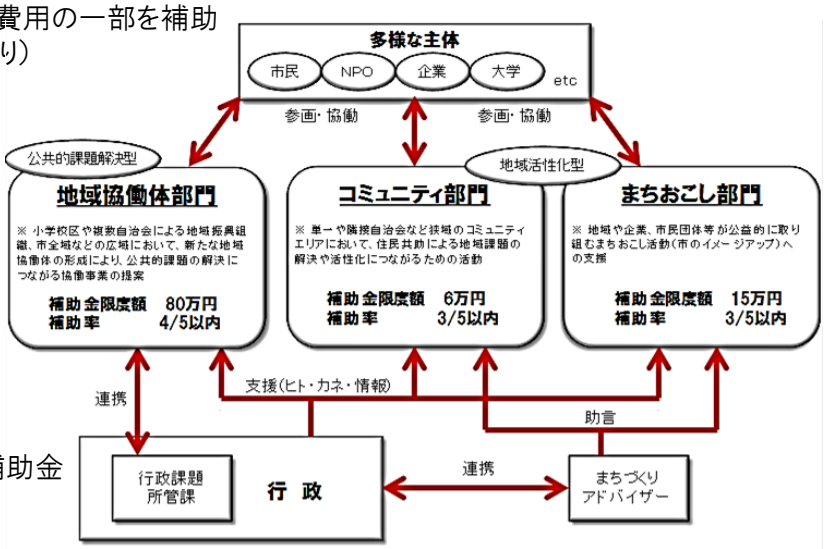
（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

多様な地域の担い手が連携して地域課題の解決を進める活動に対して支援を行い、地域課題を解決するための自立型コミュニティを構築する。

・NPO法人設立補助金
NPO法人を設立する団体の費用の一部を補助
（上限10万円、1団体1回限り）

・地域課題解決型のまちづくり活動への支援（補助金）



■主な経費

審査会委員謝金等	103千円
地域活性化（市民活動支援）補助金	1,770千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,873千円	

まちづくりセンター運営費	予算区分	2款　総務費
	予 算 額	2,141千円

（担当課：市民生活部企画振興課地域振興室）

■事業説明

協働によるまちづくりを推進するための人・情報の交流拠点として運営する。

・協働型まちづくり情報の収集・発信
・協働に携わる市民・行政のネットワーク構築
・協働型まちづくりに関する相談、調整
・各種団体への事務機器、打合せスペース等の貸出

■主な経費

施設消耗品費	155千円
施設光熱水費、通信費等	1,176千円
パンフレット印刷費	50千円
ホームページ更新委託費	324千円
施設運営管理委託費	436千円

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			2,141千円	

寺井地区公民館施設整備事業	予算区分	10款　教育費
	予 算 額	39,010千円

（担当課：教育委員会生涯学習課）

■事業説明

寺井地区公民館を安全・安心に利用していただくため、防火シャッターを全て安全装置の付いたものに取り換えると共に、避難誘導灯のデザイン・機能の統一化を実施する。また、屋上防水を改修する。

■主な経費

設計委託費	3,590千円
工事費	35,420千円

改修工事が予定されている寺井地区公民館

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			35,000千円	4,010千円

第9章　特別会計･企業会計編

【特別会計】
- 国民健康保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 介護保険特別会計
  - （保険事業勘定）
  - （サービス事業勘定）
- 温泉事業特別会計
- 農業集落排水事業特別会計

【企業会計】
- 水道事業会計
- 工業用水道事業会計
- 公共下水道事業会計
- 国民健康保険能美市立病院事業会計

=*=*=　特別会計･企業会計について　=*=*=

【特別会計】
事業目的を限定し、特定の収入を特定の支出に充てて経理する会計です。

【企業会計】
独立採算による特定の事業を民間企業に準じて経理する会計です。

【特別会計】

国民健康保険特別会計	予 算 額	5,515,000千円

（担当課：健康福祉部保険年金課）

■会計の目的

国民健康保険は、職場の健康保険等に加入していない人を対象に、病気やけがをしたときに安心して治療が受けられるよう、みんなでお金を出し合う相互扶助を目的とした医療保険制度です。
国民健康保険は、加入されている被保険者の皆様から納入された「国民健康保険税」と、国･県･市等の負担金により運営されています。

■主な事業内容

･一般被保険者療養給付費　　2,833,000千円

一般被保険者の療養に要する保険者負担費用（年間平均被保険者数　10,240人）

･退職被保険者療養給付費　　187,000千円

退職被保険者の療養に要する保険者負担費用（年間平均被保険者数　673人）

･後期高齢者支援金　　584,000千円

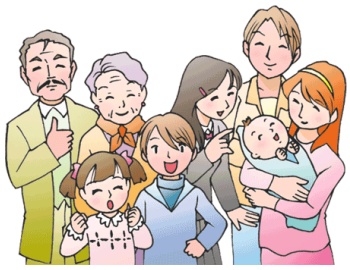
後期高齢者医療制度にかかる医療費総額から患者負担額を除いた費用の約40％相当額を被保険者全員が支援する額

･介護納付金　　192,000千円

介護保険第2号被保険者1人あたりの単価により算出された額を介護サービス給付費等の一部に充てるために納付する額

･保険財政共同安定化事業拠出金　　1,005,000千円

80万円以下の医療費を対象に、国民健康保険財政への影響緩和のため、国民健康保険団体連合会を実施主体とする再保険事業に要する費用



■財源内訳

国庫支出金	県支出金	支払基金等交付金	その他	一般財源
1,008,986千円	253,967千円	2,826,194千円	346,069千円	1,079,784千円

後期高齢者医療特別会計	予 算 額	457,000千円

（担当課：健康福祉部保険年金課）

■会計の目的

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方を対象に、病気やけがをしたときに安心して治療が受けられるよう、みんなでお金を出し合う相互扶助を目的とした医療保険制度です。

能美市に住む75歳以上の方は、すべて石川県後期高齢者医療広域連合が運営する『後期高齢者医療制度』に加入することになります。また、65歳以上75歳未満で一定の障害の状態にある方は、『後期高齢者医療制度』に任意で加入することができます。

事業に必要な費用は、被保険者の皆様に納めていただく保険料に加えて、国･県･市町村の負担金や市町村国保･国保組合･協会けんぽ･健保組合･共済組合などの後期高齢者医療制度以外の健康保険制度からの支援金を得て賄われています。

■主な事業内容

･徴収費　9,697千円

収納･資格関連業務委託料、口座振替手数料などの保険料徴収事務費

･後期高齢者医療広域連合納付金　445,867千円

収納済みの保険料及び事務共通経費を石川県後期高齢者医療広域連合へ納付

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	支払基金等交付金	その他	一般財源
			456,940千円	60千円

【特別会計】

介護保険特別会計（保険事業勘定）	予 算 額	3,882,000千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

■会計の目的

介護保険制度は市が保険者となって運営しており、40歳以上の方が加入者（65歳以上の方：第1号被保険者、40～64歳の医療保険加入者：第2号被保険者）となって保険料を納め、介護が必要と認定された場合には、費用の一部を支払ってサービスを利用できるしくみであり、介護保険に関する収入と支出について、特別会計を設けることとされています。

介護保険にかかる費用（利用者負担分を除く）は、保険料と公費（税金）が半分づつ負担しており、介護保険特別会計（保険事業勘定）が負担した保険料等の収入とサービスにかかる費用や事務経費等の支出をしています。

■主な事業内容

＝保険給付関係＝

＜要介護1～5の認定を受けた方が利用＞

○自宅を訪問したり、施設に通って利用するサービス

・居宅介護サービス給付費　1,152,392千円
　訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、通所介護（デイサービス）
　通所リハビリテーション、短期入所生活介護（ショートステイ）
　特定施設入居者生活介護　など

○生活環境を整えるためのサービス

・居宅介護福祉用具購入費　3,240千円
・居宅介護住宅改修費　15,660千円

○地域での生活を継続するためのサービス

・地域密着型介護サービス給付費　578,724千円
　認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護
　※他の市町のサービスは受けられません。

○生活の場を自宅から移して利用するサービス

・施設介護サービス給付費　1,470,216千円
　介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設

○ケアプラン作成にかかる費用

・居宅介護サービス計画給付費　117,084千円

＜要支援1、2の認定を受けた方が利用＞

○介護予防のためのサービス

・介護予防サービス給付費　112,272千円
　介護予防訪問系、介護予防通所系、介護予防短期入所生活介護等
・地域密着型介護予防サービス給付費　18,636千円
　認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護
・介護予防福祉用具購費　1,170千円
・介護予防住宅改修費　9,720千円
・介護予防サービス計画給付費　12,420千円

（次ページへつづく）

■主な事業内容（つづき）

○介護サービス利用にかかる個人負担額の軽減
＜要介護1～5の認定を受けた方が利用＞
・高額介護サービス費　62,760千円
1割負担額が一定額を超えた場合に償還払いで給付
・高額医療合算介護サービス費　8,500千円
世帯単位で医療と介護の自己負担額を合算し、自己負担限度額を超える額を支給
・特定入所者介護サービス費　140,208千円
市民税非課税世帯の方の食費・居住費の負担軽減分の補足

＜要支援1、2の認定を受けた方が利用＞
・高額介護予防サービス費　192千円
1割負担額が一定額を超えた場合に償還払いで給付
・高額医療合算介護予防サービス費　150千円
世帯単位で医療と介護の自己負担額を合算し、自己負担限度額を超える額を支給
・特定入所者介護予防サービス費　156千円
市民税非課税世帯の方の食費・居住費の負担軽減分の補足

＝地域支援事業関係＝
○介護予防・日常生活支援総合事業
・要支援・二次予防事業費　23,345千円
訪問型介護予防（訪問型生活機能向上支援）
予防サービス（通所型予防サービス）

・一次予防事業費　24,129千円
地域介護予防活動支援（物忘れ進行予防、一般介護予防）
高齢者健康づくり（高齢者こころの相談）
介護予防普及啓発

○包括的支援事業・任意事業
・権利擁護支援事業費　1,372千円
成年後見制度利用支援、高齢者虐待防止

・包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費　39,596千円
在宅医療・介護連携推進、地域包括支援センター運営、生活支援体制整備

・任意事業費　23,786千円
居宅介護・支援住宅改修業務支援、地域自立生活支援（配食サービス等）、
介護給付等費用適正化、家族介護支援

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	支払基金等交付金	その他	一般財源
805,712千円	563,730千円	1,051,252千円	546,366千円	914,940千円

【特別会計】

介護保険事業特別会計（サービス事業勘定）	予 算 額	8,300千円

（担当課：健康福祉部介護長寿課）

■会計の目的

介護保険制度においては、保健福祉事業として指定介護予防サービス事業等を行う場合は、特別会計を保険事業勘定と介護サービス事業勘定に区分しなければならないとされています。
能美市においては、市高齢者支援センターが指定介護予防支援事業所の指定を受けて、要支援1、2の認定者に対して介護予防支援業務（ケアマネジメント）を行っているため、介護サービス事業勘定として整理しています。

■主な事業内容

・一般管理費　4,914千円

指定介護予防支援事業所を運営する上での一般的な事務費

・介護予防サービス等事業費　3,286千円

要支援1と2の認定者の方に、介護予防サービスを提供するための介護予防ケアプラン作成を介護予防支援事業所へ一部委託

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	支払基金等交付金	その他	一般財源
				8,300千円

温泉事業特別会計	予 算 額	16,100千円

（担当課：産業建設部上下水道料金課、上下水道建設課）

■会計の目的

温泉管理事業の円滑な運営とその経理の適正を図るため、特別会計を設置しています。
温泉使用料を源泉及び温泉送･配湯施設の維持管理費に充てており、主なものは、温泉揚湯･送湯･配湯の電気料金、経年劣化による施設設備の更新を、衛生面では、源泉･飲泉の水質検査、貯湯槽の清掃･消毒、施設の除草等を実施しています。また、定期の施設点検や故障通報装置により、各温泉利用施設への配湯に支障をきたさないよう常時監視しています。

■主な事業内容

･寺井温泉1号源泉管理費　2,812千円

寺井温泉1号源泉の維持管理費用（電気使用料、修繕料、水質検査料、貯湯槽清掃等）
給湯先 ： 温泉保養館クアハウス九谷、能美市ふるさと交流センターさらい、
寺井老人福祉センター亀齢荘、特別養護老人ホーム湯寿園

･寺井温泉2号源泉管理費　1,525千円

寺井温泉2号源泉の維持管理費用（電気使用料、修繕料、水質検査料、貯湯槽清掃等）
給湯先 ： 温泉保養館クアハウス九谷、能美市ふるさと交流センターさらい、
寺井老人福祉センター亀齢荘、特別養護老人ホーム湯寿園

･辰口温泉10号源泉管理費、上開発送湯ポンプ場管理費　2,933千円

辰口温泉10号源泉の維持管理費用（電気使用料、修繕料、水質検査料、貯湯槽清掃等）
あわせて源泉ポンプ（予備用）、温泉用電磁流量計を購入
給湯先：旅亭萬葉

･辰口温泉11号源泉管理費　6,751千円

辰口温泉11号源泉の維持管理費用（電気使用料、修繕料、水質検査料、貯湯槽清掃等）
あわせて源泉ポンプ（予備用）、温泉用電磁流量計を購入
給湯先：辰口福祉会館、辰口丘陵公園温泉プール、まつさき、たがわ龍泉閣

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			7,210千円	8,890千円

【特別会計】

農業集落排水事業特別会計	予 算 額	141,200千円

（担当課：産業建設部上下水道料金課、上下水道建設課）

■会計の目的

農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水等を処理する施設の整備により、農業用用排水の水質の汚濁を防止し、農村地域の健全な水循環に資するとともに農村の基礎的な生活環境の向上とその経理の適正化図るため特別会計を設置しています。

■主な事業内容

･排水処理施設管理費　23,255千円
汚水管及び処理場（機能強化）等の整備及び維持管理を実施
（電気使用料、修繕料、管渠清掃、機器類保守点検等）

金剛寺農業集落排水施設（金剛寺町地内）	処理区域：金剛寺区域
和佐谷農業集落排水施設（和佐谷町地内）	処理区域：和佐谷区域
下徳山農業集落排水施設（徳山町地内）	処理区域：下徳山区域
上徳山農業集落排水施設（徳山町地内）	処理区域：上徳山区域
大口農業集落排水施設（大口町地内）	処理区域：大口区域
和気、寺畠農業集落排水施設（和気町地内）	処理区域：和気、寺畠区域及び鍋谷区域の一部
坪野農業集落排水施設（坪野町地内）	処理区域：坪野区域
灯台笹、岩本農業集落排水施設（灯台笹町地内）	処理区域：灯台笹、岩本区域
長滝農業集落排水施設（長滝町地内）	処理区域：長滝区域
鍋谷農業集落排水施設（鍋谷町地内）	処理区域：鍋谷区域
舘農業集落排水施設（舘町地内）	処理区域：舘区域
仏大寺農業集落排水施設（仏大寺町地内）	処理区域：仏大寺区域

･機能強化工事実施設計業務委託　2,700千円
坪野農業集落排水施設（坪野町地内）

･計画概要書作成業務委託　600千円
灯台笹、岩本農業集落排水施設（灯台笹町地内）

･耐震診断業務委託　1,600千円
灯台笹、岩本農業集落排水施設（灯台笹町地内）

･機能強化工事費　52,000千円
和気、寺畠農業集落排水施設（和気町地内）
坪野農業集落排水施設（坪野町地内）

■財源内訳

国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	28,450千円	43,400千円	34,883千円	34,467千円

水道事業会計	予算区分	収益的支出	予 算 額	754,600千円
	予算区分	資本的支出	予 算 額	650,800千円

（担当課：産業建設部上下水道料金課、上下水道建設課）

■会計の目的

水道事業は一定の区域を給水区域とする公益事業であり、継続的かつ安定的に経営することが求められています。そのため、地方公営企業法が適用され、企業としての経済性を発揮するとともに、本来の目的である公共の福祉の増進を図るように運営する必要があります。公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、清浄にして豊富低廉な水の供給を図ることとしています。

■収益的支出の主な事業内容

＜営業費用＞

・原水及び浄水費　100,210千円
　ポンプ場維持管理費（修繕料、動力費、薬品費、水質検査費、機械設備維持管理費）

・配水及び給水費　66,300千円
　給配水管維持管理費、台帳修正業務費、量水器取替、閉開栓業務
　配水ポンプ場維持管理費、給水管漏水調査等

・受託工事費　5,070千円
　舗装本復旧工事、消火栓改修工事、修繕工事

・総係費　40,700千円
　料金徴収等に係る経費（検針委託、納付書等の印刷製本費、通信運搬費）

・減価償却費　390,380千円

＜営業外費用＞

・支払利息　116,140千円
・消費税及び地方消費税　22,100千円

■資本的支出の主な事業内容

・配水施設拡張費　27,000千円
　配水管整備　工事、設計委託

・配水管改良費　142,800千円
　老朽管更新　工事、設計委託
　舗装復旧工事

・施設改良費　127,190千円
　水道事業基本計画見直し業務
　寺井新保水道管理センター／計装盤等更新
　辰口水道管理センター／テレメーター装置更新
　辰口中央配水地／配水流量計更新

・営業設備費　29,910千円
　メーター購入、加圧式給水車購入

・企業債償還金　323,900千円

【企業会計】

工業用水道事業会計	予算区分	収益的支出	予 算 額	362,500千円
	予算区分	資本的支出	予 算 額	121,180千円

（担当課：産業建設部上下水道料金課、上下水道建設課）

■会計の目的

工業用水道事業は工業用水の豊富低廉な供給を図り、工業の健全な発展と地盤沈下対策等環境保全に寄与することを目的としています。3つの工業用水道（辰口第一、辰口第二、根上地区）を有し、地域産業の発展に大きく寄与しています。

■収益的支出の主な事業内容

○辰口第一工業用水道事業

＜営業費用＞

・原水及び浄水費　36,700千円
　ポンプ場維持管理費（修繕料、動力費、機械設備維持管理費等）
・減価償却費　40,380千円

＜営業外費用＞

・支払利息　9,020千円
・消費税及び地方消費税　4,500千円

○辰口第二工業用水道事業

＜営業費用＞

・原水及び浄水費　46,429千円
　ポンプ場維持管理費（修繕料、動力費、機械設備維持管理費等）
・減価償却費　58,420千円

＜営業外費用＞

・支払利息　22,570千円
・消費税及び地方消費税　8,400千円

○根上地区工業用水道事業

＜営業費用＞

・原水及び浄水費　27,201千円
　ポンプ場維持管理費（修繕料、動力費、機械設備維持管理費等）
・減価償却費　58,370千円

＜営業外費用＞

・支払利息　18,040千円
・消費税及び地方消費税　6,600千円

■資本的支出の主な事業内容

○辰口第一工業用水道事業

・企業債償還金　28,800千円

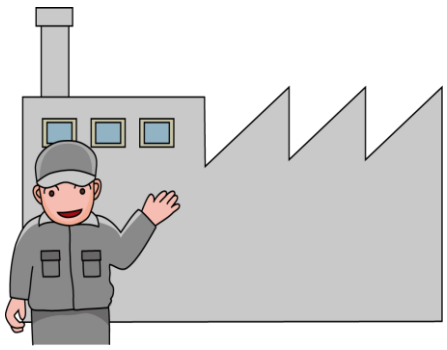
○辰口第二工業用水道事業

・企業債償還金　28,000千円

○根上地区工業用水道事業

・施設拡張費　4,880千円
　13号水源場内整備工事

・企業債償還金　59,500千円



公共下水道事業会計	予算区分	収益的支出	予 算 額	1,684,900千円
	予算区分	資本的支出	予 算 額	1,318,100千円

（担当課：産業建設部上下水道料金課、上下水道建設課）

■会計の目的

公共下水道事業は、都市の健全な発達、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るものであります。環境保全、水質保全、トイレの水洗化、雨水の排除（浸水の防除）という公共下水道の役割を十分に発揮し、快適な生活環境を提供できるよう努めています。

■収益的支出の主な事業内容

＜営業費用＞

・管渠費　30,070千円
　管渠維持管理費（修繕料、管渠清掃費、舗装補修費、マンホール補修費等）
　不明水対策調査業務委託

・ポンプ場費　17,160千円
　中継ポンプ場維持管理費

・処理場費　29,890千円
　寺井東部浄化センター維持管理費

・流域下水道維持管理負担金　319,600千円
　加賀沿岸流域下水道（梯川処理区）の維持管理負担金

・総係費　31,490千円
　料金徴収等に係る経費（検針委託、納付書等の印刷製本費、通信運搬費）

・減価償却費　825,780千円

＜営業外費用＞

・支払利息　387,300千円
・消費税及び地方消費税　43,100千円

■資本的支出の主な事業内容

・管渠事業費　51,000千円
　耐震診断設計業務、BCP作成業務、管渠布設工事、マンホール耐震対策工事
　公共桝・取付管設置及び関連舗装本復旧工事

・流域下水道建設負担金　28,700千円
　翠ヶ丘浄化センター処理場整備工事

・企業債償還金　1,238,400千円

【企業会計】

国民健康保険 能美市立病院事業会計	予算区分	収益的支出	予 算 額	2,689,700千円
	予算区分	資本的支出	予 算 額	367,911千円

（担当課：能美市立病院総務課）

■会計の目的

能美市立病院は、思いやりのあるあたたかい心で質の高い医療サービスを提供し地域住民の健康を守ることを基本理念として、地域住民の多様な医療需要に応えつつ、地域の医療機関として高度な医療にも積極的に取り組み、医療水準の向上に努めています。診療科は内科、外科、整形外科など10診療科あり、急性期から回復期、療養まで幅広くカバーしています。また介護老人保健施設も併せ持ち、患者さんやご家族の様々な要望に対応しています。

■収益的支出の主な事業内容

○病院事業

＜医業費用＞

・給与費　1,227,163千円
　医師、看護師、技術員、事務員、労務員の給与等
・材料費　304,084千円
　薬品費、診療材料費、給食材料費、医療消耗備品費
・経費　418,098千円
　光熱水費、燃料費、修繕費、賃借料、委託料等
・減価償却費　248,134千円
　建物、建物附帯設備、構築物、器械備品、車輌
・資産減耗費　2,500千円
　固定資産減耗費、固定資産除却費
・研究研修費　6,070千円
　謝金、図書費、旅費

＜医業外費用＞

・支払利息　25,342千円
・繰延勘定償却　3,568千円
・消費税及び地方消費税　2,239千円

○介護老人保健施設事業

＜営業費用＞

・給与費　288,045千円
　看護師、技術員、事務員、労務員の給与等
・材料費　15,267千円
　薬品費、施設療養材料費、施設療養消耗器具備品費
・経費　99,795千円
　光熱水費、燃料費、修繕費、賃借料、委託料等
・減価償却費　31,704千円
　建物、建物附帯設備、構築物、器械備品、車輌
・研究研修費　926千円
　謝金、図書費、旅費

＜営業外費用＞

・支払利息　13,960千円
・繰延勘定償却　2,500千円

■資本的支出の主な事業内容

○病院事業
・施設改良事業費　35,779千円
　医療ガス設備更新、渡廊下サッシ改修、救急口改修、厨房床改修
・有形固定資産購入費　68,051千円
　医療機器購入
・企業債償還金　218,100千円

○介護老人保健施設事業
・施設改良事業費　5,940千円
　太陽熱利用給湯システム設置
・有形固定資産購入費　6,835千円
　施設介護用機器購入
・企業債償還金　33,206千円

能美市立病院
（能美市大浜町ノ85番地）

介護老人保健施設はまなすの丘
（能美市大浜町ム52番地18）

■能美市役所各課(室)連絡先一覧

・能美市役所　　〒923-1297　石川県能美市来丸町1110番地
　　電 話 : 0761-58-1111(代表)
　　FAX : 0761-58-2290(代表)
・寺井分室　　〒923-1198　石川県能美市寺井町た35番地
・根上分室　　〒929-0192　石川県能美市大成町ヌ118番地(根上総合文化会館内)
・根上窓口センター　〒929-0123　石川県能美市中町子86番地
・寺井窓口センター　〒923-1121　石川県能美市寺井町ヨ47番地(寺井地区公民館内)

部名	課(室)名	電話	FAX	場　　所
総務部	総務課	58-2200	58-2290	能美市役所　南棟2階
	防災対策室	58-2201	58-2290	能美市役所　南棟2階
	財政課	58-2203	58-2290	能美市役所　南棟2階
	行財政改革推進室	58-2204	58-2290	能美市役所　南棟2階
	管財課	58-2205	58-2290	能美市役所　南棟2階
	税務課	58-2206	58-2292	能美市役所　北棟2階
	納税課	58-2207	58-2292	能美市役所　北棟2階
	窓口課／根上窓口センター	58-2215	55-4113	根上窓口センター　1階
	窓口課／寺井窓口センター	58-2216	58-2299	寺井地区公民館　1階
市民生活部	企画振興課	58-2210	58-2291	能美市役所　北棟2階
	地域振興室	58-2212	58-2291	能美市役所　北棟2階
	観光交流課	58-2211	58-2291	能美市役所　北棟2階
	環境生活課	58-2217	58-2292	能美市役所　北棟2階
	市民課	58-2213	58-2293	能美市役所　北棟1階
	市民相談室	58-2214	58-2293	能美市役所　北棟1階
健康福祉部	福祉課	58-2230	58-2294	能美市役所　北棟1階
	福祉総合支援センター	58-2231	58-2294	能美市役所　北棟1階
	子育て支援課	58-2232	58-2293	能美市役所　北棟1階
	介護長寿課	58-2233	58-2292	能美市役所　北棟2階
	高齢者かがやき支援室	58-2234	58-4408	能美市健康福祉センター　サンテ　2階
	健康推進課	58-2235	58-6897	能美市健康福祉センター　サンテ　1階
	保険年金課	58-2236	58-2293	能美市役所　北棟1階

部名	課(室)名	電話	FAX	場　　所
産業建設部	土木課	58-2250	58-2298	寺井分室　2階
	建築住宅室	58-2251	58-2298	寺井分室　2階
	都市計画課	58-2252	58-2297	寺井分室　3階
	商工課	58-2254	58-2297	寺井分室　3階
	企業誘致推進室	58-2255	58-2297	寺井分室　3階
	農政課	58-2256	58-2297	寺井分室　3階
	上下水道料金課	58-2260	58-2296	寺井分室　1階
	上下水道建設課	58-2261	58-2296	寺井分室　1階
会計課		58-2225	58-2293	能美市役所　北棟1階
教育委員会	教育総務課	58-2270	55-8530	根上分室　2階
	学校教育課	58-2271	55-8530	根上分室　2階
	生涯学習課	58-2272	55-8555	根上分室　1階
	スポーツ課	58-2273	55-8555	根上分室　1階
能美市立病院	総務課	55-0560	55-0815	能美市立病院　1階
議会事務局	議事調査課	58-2240	58-2295	能美市役所　北棟3階
監査委員事務局		58-2245	58-2291	能美市役所　南棟1階

◆その他の所在地

・能美市健康福祉センター　サンテ　　〒923-1121　石川県能美市寺井町ぬ48番地

・国民健康保険能美市立病院　　〒929-0122　石川県能美市大浜町ノ85番地

平成 27 年度能美市予算のあらまし

平成 27 年 4 月発行

能美市総務部財政課

〒923-1297　石川県能美市来丸町 1110 番地

TEL　0761-58-2203　FAX　0761-58-2290